

基本計画書（案）

基本計画																																				
事項	記入欄								備考																											
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更																																			
フリガナ設置者	カザワイクナイ カザワイクナイ 学校法人 金沢医科大学																																			
フリガナ大学の名称	カザワイクナイ 金沢医科大学 (Kanazawa Medical University)																																			
大学本部の位置	石川県河北郡内灘町字大学1丁目1番地																																			
大学の目的	金沢医科大学は、教育基本法並びに学校教育法に基づき、医学・看護学に関する理論と応用とを教授研究し、医の倫理に徹して日進月歩の医学の進展に対応し得る有能な医師並びに保健医療及び福祉に貢献できる看護職者を育成することを目的とする。																																			
新設学部等の目的	金沢医科大学の平成30年度医学部入学試験において不利益を被った一部の受験生への救済措置として実施した平成31年度の定員超過について、その後の2年間入学定員減の措置で対応するため、令和2年度以降の入学定員及び収容定員を変更したい。																																			
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	医学部医学科の今回の3名の入学定員の減員は、令和3年度までの臨時定員減である。また、医学部医学科の令和元年度における収容定員は660名である。 <table border="1" style="font-size: small; margin-top: 5px;"> <tr> <th>(人)</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>107</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>107</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>110</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>110</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>110</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>110</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>110</td> <td>657</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>110</td> <td>660</td> </tr> </table>	(人)	入学定員	収容定員	令和2年度	107	654	令和3年度	107	654	令和4年度	110	654	令和5年度	110	654	令和6年度	110	654	令和7年度	110	654	令和8年度	110	657	令和9年度	110	660
	(人)	入学定員	収容定員																																	
	令和2年度	107	654																																	
	令和3年度	107	654																																	
令和4年度	110	654																																		
令和5年度	110	654																																		
令和6年度	110	654																																		
令和7年度	110	654																																		
令和8年度	110	657																																		
令和9年度	110	660																																		
医学部 医学科	6	107 (110)	-	654 (660)	学士(医学)	年月 第1年次 令和2年4月 第1年次	石川県河北郡内灘町字大学1丁目1番地 同上																													
看護学部 看護学科	4	70 70	-	280 280	学士(看護学)	平成19年 第1年次																														
計		177 (180)	-	934 (940)																																
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	該当なし																																			
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数																													
	—	講義	演習	実験・実習	計	—				科目	単位																									
教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等						兼任教員等																											
			教授	准教授	講師	助教	計	助手																												
	新設	医学部 医学科	94人 (94)	55人 (55)	41人 (41)	226人 (226)	416人 (416)	1人 (1)	183人 (183)																											
		看護学部 看護学科	11 (11)	9 (9)	14 (14)	8 (8)	42 (42)	2 (2)	12 (12)																											
		一般教育機構	3 (3)	5 (5)	9 (9)	1 (1)	18 (18)	0 (0)	4 (4)																											
		総合医学研究所	7 (7)	3 (3)	4 (4)	3 (3)	17 (17)	3 (3)	7 (7)																											
		大学院医学研究科							5 (5)																											
		大学院看護学研究科							12 (12)																											
	計	115 (115)	72 (72)	68 (68)	238 (238)	493 (493)	6 (6)	- (-)																												
	既設	該当なし	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																											
		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																												
計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																												
合計		115 (115)	72 (72)	68 (68)	238 (238)	493 (493)	6 (6)	- (-)																												
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計																													
	事務職員	207人 (207)			68人 (68)	275人 (275)																														
	技術職員	1,404 (1,404)			413 (413)	1,817 (1,817)																														
	図書館専門職員	4 (4)			3 (3)	7 (7)																														
	その他の職員	45 (45)			153 (153)	198 (198)																														
	計	1,660 (1,660)			637 (637)	2,297 (2,297)																														

校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	校 舎 敷 地	67,669.50 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	67,669.50 m ²					
	運 動 場 用 地	33,006.51 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	33,006.51 m ²					
	小 計	100,676.01 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	100,676.01 m ²					
	そ の 他	87,563.51 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	87,563.51 m ²					
合 計	188,239.52 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	188,239.52 m ²						
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
		67,592.98 m ² (67,592.98 m ²)	0.00 m ² (0.00 m ²)	0.00 m ² (0.00 m ²)	67,592.98 m ² (67,592.98 m ²)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	20室	52室	33室	1室 (補助職員0人)	0室 (補助職員0人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数					
		大学全体			306 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
	大学全体	82,070 [43,798] (82,070 [43,798])	3,953 [2,327] (3,953 [2,327])	2,906 [1,561] (2,906 [1,561])	971 (971)	3,980 (3,980)	18 (18)			
	計	82,070 [43,798] (82,070 [43,798])	3,953 [2,327] (3,953 [2,327])	2,906 [1,561] (2,906 [1,561])	971 (971)	3,980 (3,980)	18 (18)			
図 書 館		面積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数			大学全体			
		2,143.42 m ²	189	138,639						
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
		2,668.89 m ²	テニスコート (4面)							
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	・各経費の見積り は大学全体で算出。ただし、 設備購入費については、 医学部付属病院分を含む。 ・図書購入費等には電子 ジャーナルデータベースの 整備費(運用コスト含む) を含む
		教員1人当り研究費等		1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
		共同研究費等		27,000千円	27,000千円	27,000千円	27,000千円	27,000千円	27,000千円	
		図書購入費	126,226千円	103,610千円	100,000千円	100,000千円	100,000千円	100,000千円	100,000千円	
	設備購入費	835,336千円	901,781千円	800,000千円	800,000千円	800,000千円	800,000千円	800,000千円		
学生1人当り納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		11,000千円	6,000千円	6,000千円	6,000千円	5,500千円	5,000千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、医療収入、受託事業収入、雑収入等							
既 設 大 学 等 の 状 況	大 学 の 名 称	金沢医科大学								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	医学部 医学科	6	110	-	660	学士(医学)	1.00	昭和47 年度	石川県河北郡内灘 町字大学1丁目1 番地	
	看護学部 看護学科	4	70	-	280	学士(看護学)	1.03	平成19 年度	同上	
	大学院医学研究科 生命医科学専攻	4	35	-	140	博士(医学)	0.56	昭和57 年度	同上	
大学院看護学研究科 看護学専攻	2	6	-	12	修士(看護学)	1.04	平成27 年度	同上		
附属施設の概要		<p>名称：金沢医科大学病院 目的：公衆保健に寄与するため患者の診療を行い併せて医学教育・研究を行うことを 目的とする。 所在地：石川県河北郡内灘町字大学1丁目1番地 設置年月：昭和49年9月 規模等：建物 89,748.83m² 病院中央棟：地上5階地下1階、病院1号棟：地上12階地下1階 病院2号棟：地上2階地下1階、病院3号棟：地上8階地下1階 診療科：39科 許可病床数：835床</p> <p>名称：総合医学研究所 目的：臨床に直結した研究推進及び研究支援 所在地：石川県河北郡内灘町字大学1丁目1番地 設置年月：平成元年4月 規模等：建物 5,815.04m²</p>								

教育課程等の概要(案)

（医学部医学科）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教育科目	基礎教育科目群	総合人間科学Ⅰ	1前	2			○			1		2	1	兼2		
		総合人間科学Ⅱ	1後	2			○			1	4	6		兼3		
		大学基礎セミナー	1前	1				○		2	6	6	1	兼2		
		健康の科学Ⅰ	1前	1					○			1	1		※講義	
		健康の科学Ⅱ	1後	1					○			1	1		※講義	
		情報の科学Ⅰ	1前	1				○					1			
		情報の科学Ⅱ	1後	1				○					1			
		アカデミック・スキルズ	1前	1					○			1	1			※講義
		クリティカル・シンキング	1前	1				○		1	1	1				
		ドイツ語Ⅰ	1前	1					○	1	1					
	ドイツ語Ⅱ	1後	1					○	1	1						
	専門準備科目群	統計入門	1前	1				○					1			
		生命の科学	1前	3				○		1	1	3			兼1	
		医療プロフェッショナリズムⅠ	1通	4					○		3	2	1		兼5 ※講義、演習	
		医療プロフェッショナリズムⅡ	2前	1					○			1			兼2 ※演習	
		医療プロフェッショナリズムⅢ	3通	2					○		2	1			兼8 ※講義、演習	
		医療と社会Ⅰ	1前	1				○			1					
		医療と社会Ⅱ	1後	1				○				1				
		医学英語Ⅰ-1	1前	2					○	1		3				
		医学英語Ⅰ-2	1後	2					○	1		3				
医学英語Ⅱ		2通	3					○	1		3					
医学英語Ⅲ	3通	1.5					○	2	1	2			兼7			
人の行動と心理	1前	2					○							兼1		
医学統計	1後	2					○			1	1					
小計(24科目)	-	38.5	0	0		-			3	5	9	1	0	兼25	-	
専門教育科目	人体の正常構造と機能	人体の構造Ⅰ	1後	3			○			2	3		3		※専門教育科目の	
		人体の構造Ⅱ	2前	4				○		2	2	4			単位数は、便宜上	
		発生学	2前	1				○		1	1				「時間数/30」の	
		組織学	2通	3					○	1	3		2		値を用いる	
		脳・神経・感覚器系	2通	2				○		1	1	1				
		呼吸器系	2前	1					○	1	2	1				
		心臓血管系	2前	2				○		1	2	1				
		腎・尿路系	2通	1				○		1	1	1				
		消化器系	2後	1				○				1				
		内分泌・生殖系	2後	2				○		1	2	1				
	生体の機能と反応	代謝と遺伝Ⅰ	1後	3				○		2	1	1	3			
		代謝と遺伝Ⅱ	2前	2				○		2	2	1	3			
		微生物学	2後	3				○		2	3		2			
		免疫学	2前	2				○		2		1	2			
		生体と薬物	2後	2				○		1	1	1				
		病態病理	2後	3				○		3	1	1	4			
		人体の生理的変化、病態、診断、治療	内科総論	3前	2				○		16	4	1	1		
			放射線総論	3前	1				○		4		2	3		
			外科総論	3前	1				○		6	1	1	4		
			血液・免疫系	3後	3				○		9		2			
	循環器系		3前	5				○		9	10	4	3			
	視覚系		3前	2				○		5		3	3			
	皮膚系		3前	2				○		2	2	2	2			
	呼吸器系		3通	4				○		11		5	7			
	感染症総論		3前	1				○		2	1					
	消化器系		3後	5				○		8	6	3	3			
	腎・尿路系		3前	3				○		7	2	3	1			
	麻酔・救急系		3後	2				○		1			4			
	耳鼻咽喉・口腔系		3後	2				○		4	3	2	1			
	内分泌・代謝系		4前	2				○		6	5	4	3			
	周産期・生殖系		4前	3				○		6	3	6	5			
	成長と発達		4前	2				○		3		7	2			
	神経・精神系		4前	4				○		8	7					
	運動器系		4前	1				○		6	1	3	2			
	病態生理学		4後	1				○		1	5	1				
	臨床薬理学・薬物治療学		4前	1				○		1	2	1	1			
	腫瘍総論	4前	1				○		5		1	1				
	高齢医学	4通	1				○		3		1	4				
	死と法	4前	1				○		1			2				
	診療の基礎	介護と在宅医療	4前	1				○		3		1	1		※実習	
		診療参加型臨床実習入門	4後	2					○	1	1	1				
		医学・医療と社会	4通	2				○		3	1	1				
		臨床実習(4年次)	4通	15					○	66	34	23	156			
		臨床実習(5年次)	5通	47					○	66	34	23	156			
		臨床実習(6年次)	6前	15					○	66	34	23	156			
	集中講義	6通	5				○		35							
小計(46科目)	-	172	0	0		-			96	55	41	225	1	0	-	
合計(70科目)	-	210.5	0	0		-			99	60	50	226	1	兼25	-	
学位又は称号	学士(医学)	学位又は学科の分野				医学関係										
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
GPA2.0以上を基準とし、且つすべての科目の合格を基準とする。 なお、3年次標準試験、4年次共用試験(OBT, OSCE)、5年次標準試験、6年次OSCEと標準試験合格を基準とする。単位の取得は学年制。						1学年の学期区分				2学期						
						1学期の授業期間				15週(5年次のみ20週)						
						1時限の授業時間				50分						

学校法人金沢医科大学 設置認可等に関わる組織の移行表(案)

平成31年度

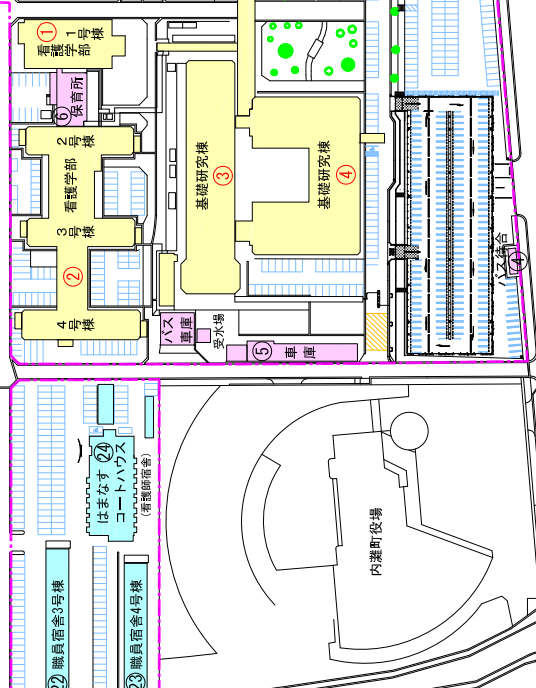
令和2年度

	入学 定員	編入学 定員	収容 定員		入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
金沢医科大学				金沢医科大学				
医学部				医学部				
医学科	110	—	660	医学科	<u>107</u>	—	<u>654</u>	定員変更(△3)
(6年制)				(6年制)				
看護学部				看護学部				
看護学科	70	—	280	看護学科	70	—	280	
計	180		940	計	<u>177</u>	—	<u>934</u>	
金沢医科大学大学院				金沢医科大学大学院				
医学研究科	35	—	140	医学研究科	35	—	140	
(4年制D)				(4年制D)				
看護学研究科	6	—	12	看護学研究科	6	—	12	
計	41		152	計	41		152	

学校法人 金沢医科大学

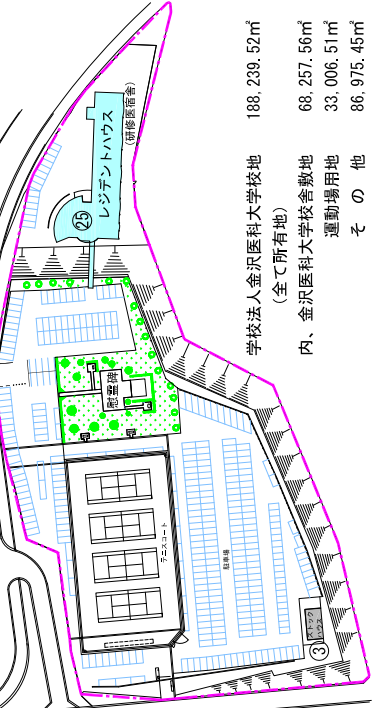
校地校舎の位置および配置図

NO	建物名称	面積 (㎡)	構造
①	看護学部1号棟	1,903.44	S造地上4階
②	看護学部2~4号棟	7,709.77	RC造地上6階
③	基礎研究棟・高層	11,605.34	RC造地下1階地上5階
④	基礎研究棟・低層	3,954.90	RC造地上3階
⑤	教養棟	2,992.84	RC造地上2階
⑥	本部棟	5,202.63	RC造地上4階
⑦	アナトミーセンター	1,983.73	S造地上4階
⑧	学生食堂	388.22	RC造地上2階
⑨	図書館	2,143.42	RC造地上2階
⑩	電子計算棟	616.43	S造地上3階
⑪	運輸廊下	2,137.61	S造地上1階一部地上2階
⑫	臨床研究棟	16,628.19	SRC造地下1階地上10階
⑬	病院1号棟	331.21	SRC造地下1階地上12階
⑭	病院3号棟	292.51	SRC造地下1階地上9階
⑮	医学教育棟	13,567.23	一部SRC造 S造地下2階地上6階
⑯	病院中央棟	101.98	18,920.39 一部SRC造 S造地上3階



NO	建物名称	面積 (㎡)	構造
①	(E)クラブハウス	498.23	RC造地上1階
②	体育館	2,668.39	RC造地上3階一部S造
③	ストックハウス	64.96	S造地上1階
④	バス待合所	30.00	S造地上1階
⑤	車庫	452.31	S造地上2階
⑥	保管所	465.40	RC造地上2階
⑦	特別高圧変電所	221.90	RC造地上1階
⑧	病院用変電所	171.21	S造地上1階
⑨	エネルギーセンター	1,823.95	RC造地上3階
⑩	第一変水場	247.50	RC造地上1階
⑪	オイルポンプ室	36.00	RC造地上1階
⑫	廃棄物集積場	414.50	S造地上1階
⑬	MR-CCT棟	451.50	RC造地上1階
⑭	病院2号棟	7,493.33	SRC造地下1階地上2階

NO	建物名称	面積 (㎡)	構造
⑮	病院2号棟	295.94	S造地上2階
⑯	薬液系汚排水処理施設	567.49	RC造地下1階
⑰	汚水処理場	987.12	RC造地下1階一部地下2階
⑱	薬品処理場	138.24	RC造地下1階一部地下2階地上1階
⑲	液化酸素置置ボンプ	23.28	S造地上1階
⑳	再生医療センター	599.33	S造地上2階
㉑	クラブハウス	1356.60	S造地上2階
㉒	職員宿舎3号棟	1,698.84	壁式PC造地上4階
㉓	職員宿舎4号棟	1,546.56	壁式PC造地上4階
㉔	はまなすコートハウス	5,564.96	S造地上9階
㉕	レジデントハウス	4,956.95	S造地上8階
㉖	運動場用地	33,006.51	

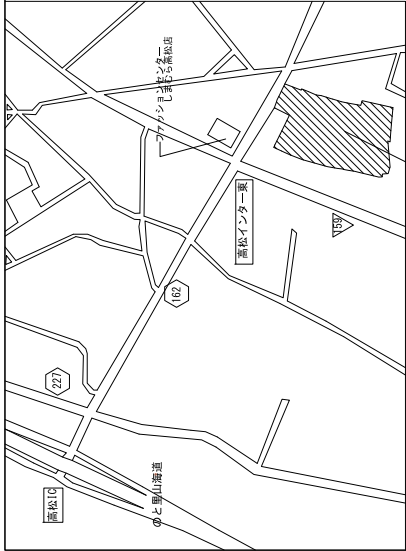


学校法人金沢医科大学校地 (全て所有地) 188,239.52㎡
 内、金沢医科大学校舎敷地 68,257.56㎡
 運動場用地 33,006.51㎡
 その他 86,975.45㎡

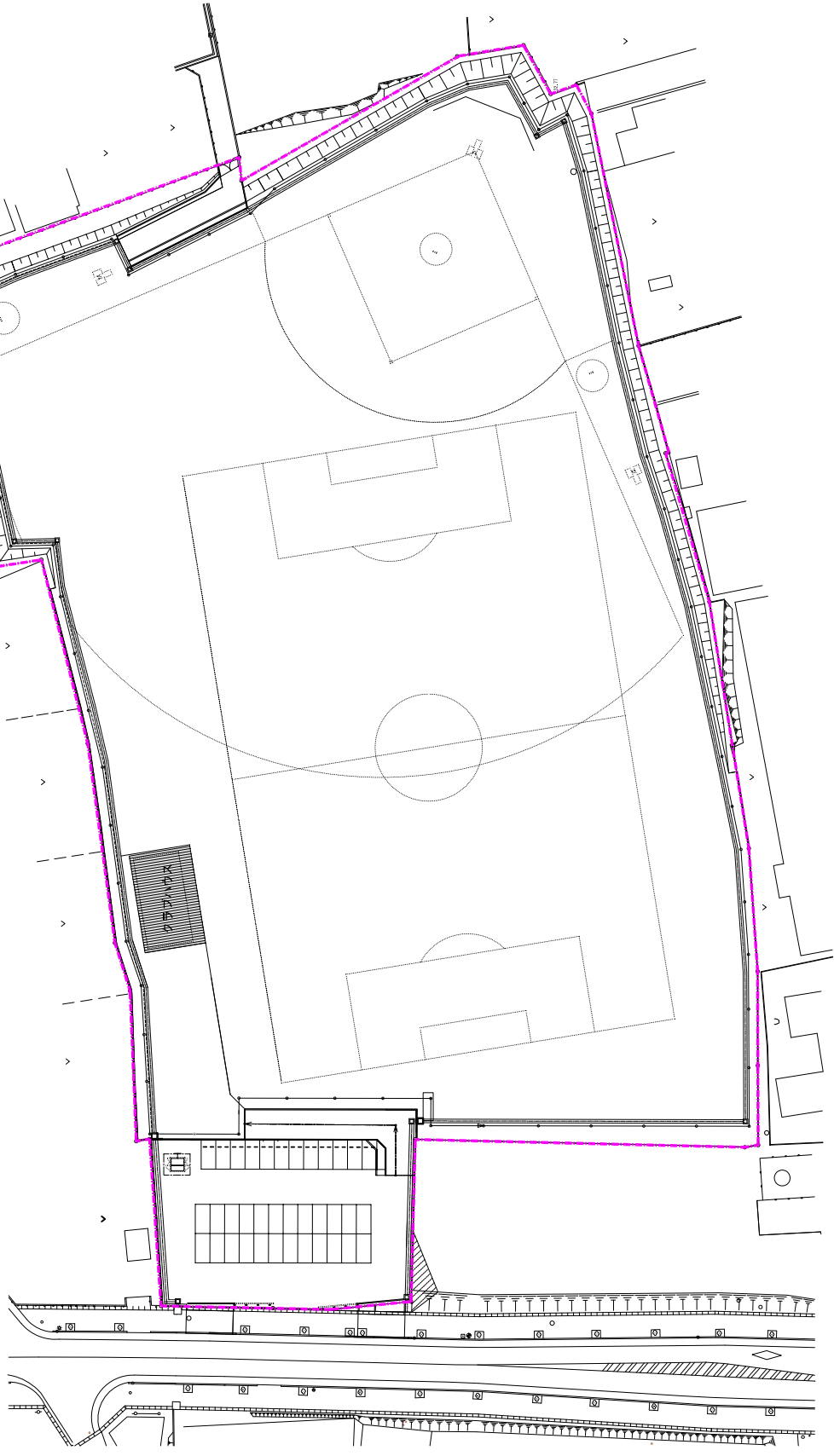
至 金沢駅

所在地 : 石川県河北郡内灘町

学校法人 金沢医科大学 校地校舎の位置および配置図



敷地：石川県かほく市高松ユ89番1他9筆



金沢医科大学学則（変更案）

第1章 総則

（目的及び使命）

第1条 金沢医科大学（以下「本学」という。）は、教育基本法並びに学校教育法に基づき、医学・看護学に関する理論と応用とを教授研究し、医の倫理に徹して日進月歩の医学の進展に対応し得る有能な医師並びに保健医療及び福祉に貢献できる看護職者を育成することを目的とし、医学・看護学の発展と地域社会の医療開発、健康増進、福祉の向上に寄与することを使命とする。

（自己点検・評価）

第1条の2 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び使命を達成するため、教育研究等の活動状況について自主的に自己点検・評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 自己点検・評価の実施体制等については、別に定める。

（学部及び学科）

第2条 本学に医学部医学科及び看護学部看護学科を置く。

（定員）

第3条 医学部医学科にあつては入学定員110名、収容定員660名、看護学部看護学科にあつては、入学定員70名、収容定員280名とする。

第2章 修業年限及び在学期間

（修業年限）

第4条 本学の修業年限は、医学部にあつては6年、看護学部にあつては4年とする。

（在学期間）

第5条 在学期間は、次のいずれかの年限を超えることができない。

- （1）医学部 ①前条の修業年限の2倍の年数。ただし、第18条第1項の規定により入学した者については、同条第3項の規定により定められた修業年限の2倍の年数。
②第1・2学年併せて4年、第3・4学年併せて4年、第5・6学年併せて4年。
- （2）看護学部 ①前条の修業年限の2倍の年数。

②第1・2学年併せて4年、第3・4学年併せて4年。

第3章 学年、学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年は、次の楽器に分ける。

(1) 前期 4月1日から 9月30日まで

(2) 後期 10月1日から 3月31日まで

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日 「国民の祝日に関する法律」(法178号)に基づく休日

(3) 開学記念日 6月1日

(4) 旧業(春季、夏季、冬季)については別に定める。

2 必要がある場合は、学長は前項の休業日を臨時に変更し、又は臨時の休業日を定めることができる。

第4章 教育課程及び履修方法

(教育課程、履修方法及び単位の計算方法)

第9条 教育課程は、医学部については別表1、看護学部については別表2のとおりとし、その他履修に関し必要な事項は別に定める。

2 授業科目の単位の計算方法は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準によるものとする。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験及び実習については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

(授業科目の評価)

第10条 授業科目の評価は、試験その他の審査によりこれを行う。

2 前項の試験及び審査の方法は別に定める。

(授業科目の成績)

第11条 授業科目の成績は、秀、優、良、可、不可の評語で表わし、秀、優、良、可を合格とする。

第5章 入学

(入学の時期)

第12条 入学の時期は、学年又は学期の始めとする。

(入学資格)

第13条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

(入学志願手続、入学検定料)

第14条 入学を志願する者は、所定の入学願書に別表3の入学検定料を添えて所定の期日までに願出しなければならない。

2 既に納入した入学検定料は、返還しない。

(入学者の選考)

第15条 入学を志願する者については、本学において選考を行う。

2 選考の方法は別に定める。

(入学手続)

第16条 入学試験の合格者は、保証人2名を定め指定する期日までに誓約書、その他入学試験要項において指定する書類を添えて学長に提出するとともに、所定の学納金を納入しなければならない。

- 2 前項に規定する保証人は、独立の生計を営む成年者で本学に対して当該学生に関するいっさいの責任を負うことのできる者でなければならない。
- 3 第1項に規定する保証人のうち原則として1人は父母又はその他の親族とする。
- 4 学長は、保証人が適当でないと認めるときは変更させることができる。
(入学許可)

第17条 学長は、前条に規定する入学手続を完了した者に、入学を許可する。
(編入学)

第18条 本学への編入学を志願する者があるときは、別に選考のうえ、これを許可することがある。

- 2 医学部の第1学年次後期編入学ができる者は、次の各号の一に該当する者とする。
 - (1) 4年制以上の大学を卒業した者
 - (2) 4年制以上の大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者
 - (3) 外国の大学を卒業し、日本の学士と同等の学力を有する者
- 3 前2項の規定により、入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い、その他必要な事項については、当該学部の医学部教授会の審議を経て、学長が決定する。

第6章 休学、復学及び退学等

(休学)

第19条 疾病又はその他の事由により三月以上修学を中止しようとする者は、その事由を証明する書類を添え保証人連署の上、学長の許可を得てその学年の終りまで休学することができる。

(休学命令)

第20条 疾病その他の事由により、修学に適しないと認められる者に対しては、学長は休学を命ずる。

(復学)

第21条 休学者が復学しようとするときは、事由を具して学長に願い出て許可を得なければならない。

(休学期間)

第22条 休学期間は、通算2年を超えることができない。

2 休学した期間は、在学期間に算入しない。

(退学)

第23条 退学しようとする者は、事由を具し保証人連署のうえ、学長の許可を得なければならない。

(除籍)

第24条 学生が次の各号の一に該当するときは、当該学部の教授会の審議を経て、学長はこれを除籍する。

(1) 死亡又は行方不明の者

(2) 第5条の期間を超えた者

(3) 催告を受けてもなお授業料等を滞納した者

第7章 学納金

(入学金及び授業料等)

第25条 入学金及び授業料等の額は、別表4のとおりとする。「授業料等」とは、授業料、設備更新費及び教育充実費のことをいう。

2 医学部第1学年次後期編入学生の入学金及び授業料等の額は、別表5のとおりとする。

3 授業料等は、別表6に定める期日までに納入しなければならない。

4 第16条第1項に規定する「所定の学納金」とは、入学金及び授業料等をいう。

5 既に納付した入学金は、返還しない。

6 既に納入した授業料等は、第17条の規定により入学を許可された者が指定の期日までに入学を辞退した場合を除き、原則として返還しない。

(授業料等の減免)

第26条 学長は、特に優秀な学生に対して授業料等を減免することができる。

2 授業料等の減免に関する事項は、別に定める。

(授業料等の分納、延納)

第27条 学長は、特別の事情のある学生に対しては、授業料等の分納又は延納を許可することができる。

2 授業料等の分納及び延納に関する事項は、別に定める。

(休学中及び停学中の授業料等)

第28条 休学中及び停学中の授業料等は、徴集する。ただし、学年の初日か

ら末日まで休学する場合は、授業料、設備更新費の半額を返還する。

第8章 卒業及び学位

(卒業)

第29条 本学において所定の修業年限以上在学し、所定の課程を修了した者については、当該学部の教授会の審議を経て、学長が卒業を認定する。

2 学長は、卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。

(学位)

第30条 本学を卒業した者には、医学部においては学士（医学）、看護学部においては学士（看護学）の学位を授与する。

第9章 賞罰

(表彰)

第31条 学生として、学業、人物ともに優れ、他の学生の模範となる者に対し、当該学部の教授会の審議を経て、学長は表彰することがある。

2 表彰に関する規程は、別に定める。

(懲戒)

第32条 学生の懲戒は、当該学部の教授会の審議を経て、学長がこれを行う。

2 懲戒は、戒告、停学、退学とする。

3 前項の懲戒は、次の各号の一に該当する者に対して行う。

- (1) 正当な事由がなくて出席が常でない者
- (2) 本学の学則その他の規程に違反した者
- (3) 本学の秩序を乱した者
- (4) 性行不良で改善の見込みのない者
- (5) その他学生としての本分に反した者

第10章 教職員の組織

(教職員)

第33条 本学に次の教職員を置く。

学長、副学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、技術職員、その他。

2 前項の組織及び定員については別に定める。

第 11 章 教授会

(教授会)

第 34 条 本学の各学部に、教授会を置く。

- 2 教授会は、医学部においては金沢医科大学医学部教授会規程第 2 条の規定、看護学部においては金沢医科大学看護学部教授会規程第 2 条の規定により組織する。
- 3 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、進級及び卒業に関する事項
 - (2) 学位の授与に関する事項
 - (3) 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める事項
- 4 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長等（以下「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 5 教授会に関する規程は、別に定める。

第 12 章 附属施設

(図書館)

第 35 条 本学に図書館を置く。

- 2 図書館に関する規程は別に定める。

(大学病院)

第 36 条 本学に大学病院を置く。

- 2 大学病院に関する規程は別に定める。

(総合医学研究所)

第 37 条 本学に総合医学研究所を置く。

- 2 総合医学研究所に関する規程は別に定める。

第 13 章 学則の改廃

第 38 条 この学則の改廃は、学長が発議し、当該学部の教授会の審議を経て理事会の承認を得て、これを行う。

附 則

この学則は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和49年9月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和54年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項については、昭和54年度入学学生からこれを適用する。

附 則

この改正学則は、昭和56年4月1日から施行し、昭和55年12月25日から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和57年5月28日から施行し、昭和57年4月1日から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和59年4月1日から施行する。ただし、第25条第1項の改正規定については、昭和58年度以前の入学学生については、各入学年度ごとに定めたとおりとする。

附 則

この改正学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項及び第21条第1項の改正規定については、昭和61年度入学学生からこれを適用する。

附 則

この改正学則は、昭和61年5月26日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

1 この改正学則は、昭和63年4月1日から施行する。

2 昭和54年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者にかかる授業料等の額は、なお、従前の例による。

附 則

この改正学則は、昭和63年11月1日から施行し、昭和63年9月12日から適用する。

附 則

この改正学則は、平成元年4月1日から施行する。ただし、第25条第3項に規定する別表3のうち設備更新費については、昭和57年度以降の入学学生について適用する。

附 則

この改正学則は、平成元年5月29日から施行し、平成2年度入学学生から適用する。

附 則

この改正学則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成3年6月1日から施行する。ただし、第25条第3項に規定する別表3のうち設備更新費は、昭和57年度以降の入学学生について平成3年10月1日から適用する。

附 則

この改正学則は、平成3年8月19日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成10年6月1日から施行し、平成11年度入学学生から適用する。

附 則

この改正学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成12年6月1日から施行し、平成13年度入学学生から適用する。

附 則

この改正学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 第5条第2項の改正規定については、平成15年度入学学生から適用する。
- 3 平成14年度以前の入学学生で、第23条により退学した者の再入学に関しては、なお、従前の例による。

附 則

この改正学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成16年6月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成17年1月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成18年4月1日から施行する。ただし、第14条第1項に規定する別表2については、平成18年度入学を志願する者から適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成19年度から平成21年度までの各年度における看護学部看護学科の第3学年編入学定員及び収容定員は、この規則による改正後の金沢医科大学学則第3条の規定にかかわらず次の表のとおりとする。

年 度	編入学定員 (第3学年)	収容定員
平成19年度	0名	60名
平成20年度	0名	120名
平成21年度	10名	190名

附 則

- 1 この改正学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 第25条に規定する別表4及び別表5については、平成20年度入学生から適用する。
- 3 平成20年度第1学年次第2学期編入学生については2年目の教育充実費のうち250万円を減免する。

附 則

この改正学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この改正学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、令和2年度から令和9年度までの医学部医学科の入学定員及び収容定員は、次の表のとおりとする。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入学定員	107名	107名	110名	110名
収容定員	657名	654名	654名	654名

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
入学定員	110名	110名	110名	110名
収容定員	654名	654名	657名	660名

学則の変更の趣旨等を記載した書類(案)

ア 学則変更（収容定員変更）の内容

- ① 医学部医学科について、令和2年度及び令和3年度の入学定員110名をそれぞれ107名とし、収容定員660名を令和2年度から令和9年度まで下記のとおり変更する。
- ② 実施年度は令和2年度とする。

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
入学定員	107名	107名	110名	110名	110名	110名
収容定員	657名	654名	654名	654名	654名	654名

年度	令和8年度	令和9年度
入学定員	110名	110名
収容定員	657名	660名

イ 学則変更(収容定員変更)の必要性

本学は医学部医学科について、医学部医学科の募集人員減への臨時的な措置を活用し、これにより平成31年度医学部入学試験において入学定員を6名超えて116名を入学させた。

令和2年度以降の入学定員については令和2年度3名と令和3年度3名を減員とすることにより平成31年度における入学定員の超過分を解消することとし、今回、入学定員減の申請を行うに至った。

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

(7) 教育課程の変更内容

今回の入学定員減員に伴う措置において、本学では教育課程の変更は行わずとも学生に対する教育の質は現状どおり担保できるものと考えており、現行の教育課程により今後とも本学の建学の精神に基づき良医を育成していく。

本学では、教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）に基づき、各学年のカリキュラム体系に応じた科目ごとに到達目標を設定し、それぞれに相応しい教育内容の授業等を次のとおり行っている。

第1学年においては、医学生及び社会人としての基盤形成を主眼として、一般教育科目を基礎教育科目群と専門準備科目群の二つに区分し授業を行っている。基礎医学専門教育科目の授業は第1学年後期から第2学年に開講している。第3・4学年には臨床医学専門教育科目を開講し、見学型臨床実習を第4学年から実施している。第5・6学年では第1～4学年のカリキュラムで修得した知識・技術・態度を活用し、基本的臨床能力を修得するための診療参加型臨床実習を開講している。

また、令和8年度以降、収容定員が増員に転じることとなるが、令和9年度以降は現

行学則に定める収容定員（660名）と同数になるものであり、教育課程の変更は行わずとも、学生に提供する教育の質は従前どおり担保できるものと考えている。

(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容

教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）に沿った教育方法を行っているため、今回の入学定員減員に伴う教育方法及び履修指導方法の変更は行わずとも、次に示すように教育現場での対応は可能であり、学生に提供する教育の質は従前どおり担保できるものと考えている。

教育方法は講義・演習・実験・実習のいずれか、または併用により行っている。学習要項には授業科目（ユニット）ごとに授業の概要、本学の到達目標（アウトカム）、ユニットの到達目標（アウトカム）、学習方略、評価、授業スケジュールや事前事後学習等を明示し、各科目担当者は課題（試験やレポート等）で学生の修学度や到達目標の達成度等を評価し、学生にフィードバックを行っている。

第5学年における学内での臨床実習は、一診療科当たりの割振り人数が5～6名の規模で実施しており、今回の収容定員の変更（減員）については割振り人数の調整の範囲であり、臨床教育への影響はない。また、学外臨床実習については派遣対象学生が減員となるので、現在確保している受入れ実習施設の範囲で対応可能である。

学習指導については、入学時のオリエンテーションで説明している。各学年では毎年授業開始前にオリエンテーションを行い、学習要項に明示した内容について説明していると同時に、それ以外では、学年主任・副主任、指導教員、学生部委員、事務職員が常時対応し、学生への便宜を図っている。

また、令和8年度以降、収容定員が増員に転じることとなるが、令和9年度以降は現行学則に定める収容定員（660名）と同数になるものであり、教育方法及び履修指導方法の変更は行わずとも、学生に提供する教育の質は従前どおり担保できるものと考えている。

(ウ) 教員組織の変更内容

今回の入学定員減員に伴う措置において、教員組織については特に変更しない。現在の本学の教員数は大学設置基準に定める必要な教員数と比較して大幅に上回っており、PBL方式の少人数教育を特徴とする本学においては、グループ構成人数の微調整で対応が可能であり、現在と同等以上の教育の質は令和2年度以降も充分担保できるものと考えている。

また、令和8年度以降、収容定員が増員に転じることとなるが、令和9年度以降は現行学則に定める収容定員（660名）と同数になるものであり、教員組織を特に変更せずとも、現状の教員組織で現在と同等以上の教育の質が充分担保できるものと考えている。

(イ) 大学全体の施設・設備の変更内容

教育施設においては、各学年の基幹講義室は130名の学生の受入れが可能であり、解剖実習室は最大128名までの実習が可能である。また、教育設備についても顕微鏡を使用した実習やパソコンを利用した講義・演習等も学生数に見合った必要な台数を確

保しているなど、十分な教育環境が整備されており、今回の入学定員減員に伴う措置においても、学生には現状の教育環境で十分な教育が提供できるものと考えている。

また、令和8年度以降、収容定員が増員に転じることとなるが、令和9年度以降は現行学則に定める収容定員（660名）と同数になるものであり、学生には現状の教育環境で十分な教育が提供できるものと考えている。

以上

学生の確保の見通し等を記載した書類（案）

① 学生の確保の見通し

ア 医学部入学定員充足の見込み

医学部の志願者数は過去 5 年間を見ると、2015（平成 27）年度は志願者数 3,901 名、2017（平成 29）年度は 3,974 名、2019（平成 31）年度は 4,376 名であった。医学部では教育方針や特色、医師国家試験合格実績などを受験生に丁寧に説明することによって、今後も安定して入学定員を確保できると考えている。

イ 医学部入学志願者の状況

医学部の入学志願者状況は、入学定員 110 名に対し、2015（平成 27）年度は志願者数 3,901 名、入学者数 110 名、2019（平成 31）年度は志願者数 4,376 名、入学者数 110 名（追加合格者除く）であり、過去 5 年間の平均志願者倍率は 39.5 倍、入学定員充足率は 1.00 となっており、安定して志願者、入学者を確保することができている【資料 1 参照】。このことから受験生の本学医学部に対する認知度および期待の高さがうかがえる。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

2018（平成 30）年度に入試制度を改革した。その骨子は、現行の特別推薦入学試験（AO 入試）、公募制推薦入学試験、指定校・指定地域推薦入学試験制度の枠を一旦解消して、新たな特別推薦入学試験（AO 入試）および指定校・指定地域推薦入学試験制度を導入することや一般入学試験に後期試験を導入し、文系学生にも門戸を開いた。2019（平成 31）年度は一般入学試験（後期試験）に、新たに大阪試験場を開設し、受験生の利便性の向上を図ることにより、西日本地域からの受験生を確保した。

医学部の学生募集にかかる取り組みとして、高校生や保護者、高校教諭ならびに医学部進学予備校生や予備校講師への説明やオープンキャンパスの充実、ホームページなどを通じて様々な大学情報の発信を行っている。

特に高等学校や予備校への直接的な募集活動に重点を置いている。進学相談会には積極的に参加し、直接受験生や保護者に本学医学部の教育方針や特色の説明をしている。また、高校および予備校への訪問は県内や近隣県のみならず、全国の高校や予備校をくまなく訪問し、進路指導教諭や予備校講師と情報交換を行っている。

今後はオープンキャンパスの参加者に対して、本学の魅力を伝える、興味あるプログラムなどを取り入れていき、オープンキャンパス参加者や進学相談会参加者の出願率や入学率のさらなる向上につながるような説明内容の充実を図っていく。

以上

医学部入学志願者及び入学者の状況

(単位：人)

項目／年度	2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
志願者数	3,901	4,154	3,974	5,304	4,376
合格者数	257	257	248	255	244
入学者数(A)	110	110	110	110	110
入学定員(B)	110	110	110	110	110
定員超過率 A/B	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

※表中の人数は、一般入試、AO入試、推薦入試、編入学入試を合計した人数である。

※2019(H31)年度については、2018(H30)年度入試における追加入学者の人数は含んでいない。

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
-	学長	カダ ツギヤス 神田 享勉 <平成28年9月>		医学博士		金沢医科大学 学長 (平成28.9～令和1.8)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(医学部医学科)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
1	専	教授	ツジヒロキ 辻 裕之		医学博士		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	4	教授	5.5日
2	専	教授	モトヨシハル 元雄 良治		医学博士		放射線総論※ 腫瘍総論※	3前 4前	0 0.1	1 3	教授	5.5日
3	専	教授	タバナオサム 立花 修		医学博士		神経・精神系※ 内分泌・代謝系※	4前 4前	0.1 0	3 1	教授	5.5日
4	専	教授	マツイマコト 松井 真		医学博士		神経・精神系※	4前	0.3	9	教授	5.5日
5	専	教授	コヤダイスケ 古家 大祐		博士(医学)		内科総論※ 内分泌・代謝系※	3前 4前	0 0.1	1 4	教授	5.5日
6	専	教授	ヒガシノアキ 東 伸明		医学博士、 獣医学修 士		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ	1後 2前	0.1 3.7	3 112	教授	5.5日
7	専	教授	サカモトシゲル 坂本 滋		医学博士		循環器系※	3前	0.5	15	教授	5.5日
8	専	教授	コウノミユキ 河野 美幸		博士(医学)		成長と発達※	4前	0.2	5	教授	5.5日
9	専	教授	テムラノボル 出村 昇		博士(歯学)		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	2	教授	5.5日
10	専	教授	イシサキマサオ 石崎 昌夫		医学博士		医学・医療と社会※ 医療プロフェッショナルリズムⅢ※	4前 3通	0.4 0.1	11 4	教授	5.5日
11	専	教授	イツカヒデアキ 飯塚 秀明		医学博士		神経・精神系※	4前	0.2	7	教授	5.5日
12	専	教授	タカタロウ 田中 達朗		医学博士		外科総論※ 腎・尿路系※ 周産期・生殖器系※	3前 3前 4前	0 0.1 0.2	1 3 5	教授	5.5日
13	専	教授	ホリアリユキ 堀 有行		医学博士、 学術博士		医療プロフェッショナルリズム入門※ 医療プロフェッショナルリズムⅡ※ 医療プロフェッショナルリズムⅢ※ 視覚系※ 内科総論※ 医学英語Ⅲ※ 診療参加型臨床実習入門※	1通 2前 3通 3前 3前 3通 4前	0.4 0.2 0.1 0 0.1 0.3 0	8 7 2 1 2 8 1	教授	5.5日
14	専	教授	マサキヤスミ 正木 康史		博士(医学)		集中講義※ 内科総論※ 血液・免疫系※ 腫瘍総論※ 病態生理学※	6通 3前 3後 4前 4前	0.1 0 0.3 0 0.1	2 1 10 1 3	教授	5.5日
15	専	教授	ツチシマツミ 土島 睦		博士(医学)		内科総論※ 消化器系※	3前 3後	0.1 0.2	2 6	教授	5.5日
16	専	教授	ニシジョウムネコ 西条 旨子		医学博士		神経・精神系※ 周産期・生殖器系※ 医学・医療と社会※ 介護と在宅医療	4前 4前 4前 4前	0 0.1 0.4 1.2	1 2 11 36	教授	5.5日
17	専	教授	コサカタオ 小坂 健夫		医学博士		外科総論※	3前	0.1	2	教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
18	専	教授	シマダ ケンイチ 島田 賢一		博士(医学)		外科総論※ 耳鼻咽喉・口腔系※	3前 3後	0.1 0.1	2 3	教授	5.5日
19	専	教授	クラヤスタカ 倉田 康孝		医学博士		呼吸器系※ 心臓血管系※ 内分泌・生殖器系※ 医学英語Ⅲ※ 循環器系※ 呼吸器系※	2前 2前 2後 3通 3前 3後	0.6 0.6 0.4 0.2 0 0	18 18 13 6 1 1	教授	5.5日
20	専	教授	イトウトオル 伊藤 透		医学博士		消化器系※	3後	0	1	教授	5.5日
21	専	教授	ウエダ ヨシタ 上田 善道		医学博士		病態病理※ 皮膚系※ 循環器系※ 腎・尿路系※ 感染症総論※ 呼吸器系※ 耳鼻咽喉・口腔系※ 病態生理学※	2後 3前 3前 3前 3前 3後 3後 4前	0.7 0.1 0.6 0.1 0.1 0.4 0.1 0.3	21 4 17 3 2 12 4 10	教授	5.5日
22	専	教授	ササキ ヒロシ 佐々木 洋		博士(医学)		視覚系※	3前	0.2	6	教授	5.5日
23	専	教授	マトバ ムネタカ 的場 宗孝		博士(医学)		放射線総論※ 血液・免疫系※ 呼吸器系※	3前 3後 3後	0.1 0 0	3 1 1	教授	5.5日
24	専	教授	モチヅキ タカシ 望月 隆		医学博士		微生物学※ 皮膚系※ 血液・免疫系※	2後 3前 3後	0.1 0.4 0.1	3 13 2	教授	5.5日
25	専	教授	ワノウキヒロ 和藤 幸弘		博士(医学)		外科総論※ 麻酔・救急系※	3前 3後	0 0.3	1 10	教授	5.5日
26	専	教授	オカシマ ヒデアキ 岡島 英明		博士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	4	教授	5.5日
27	専	教授	イシハシ タカハル 石橋 隆治		医学博士		生体と薬物※ 循環器系※ 内分泌・代謝系※ 臨床薬理学・薬物治療学※	2後 3前 4前 4前	1 0.3 0.1 0.1	29 8 2 2	教授	5.5日
28	専	教授	カネウジ アユミ 兼氏 歩		医学博士		運動器系※	4前	0.1	2	教授	5.5日
29	専	教授	カヅナミ コウジ 梶波 康二		医学博士		内科総論※ 腎・尿路系※ 循環器系※ 内分泌・代謝系※	3前 3前 3前 4前	0.1 0 0.6 0.1	3 1 17 2	教授	5.5日
30	専	教授	カワバタ ヒロシ 川端 浩		博士(医学)		内科総論※ 血液・免疫系※	3前 3後	0 0.3	1 9	教授	5.5日
31	専	教授	イチセキ トオル 市堰 徹		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	2	教授	5.5日
32	専	教授	シバモト シンゲ 芝本 利重		医学博士		呼吸器系※ 心臓血管系※ 内分泌・生殖器系※	2前 2前 2後	0.2 0.6 0.4	6 18 13	教授	5.5日
33	専	教授	ナカハシ タケシ 中橋 毅		博士(医学)		内科総論※	3前	0	1	教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
34	専	教授	モリト シゲト 森本 茂人		医学博士		循環器系※ 内科総論※ 内分泌・代謝系※ 神経・精神系※ 高齢医学※	3前 3前 4前 4前 4前	0.2 0.2 0 0.1 0.2	5 5 1 2 7	教授	5.5日
35	専	教授	フクシマ トシヒロ 福島 俊洋		博士(医学)		腎・尿路系※ 血液・免疫系※	3前 3後	0 0.3	1 10	教授	5.5日
36	専	教授	オオクロ マサシ 大黒 正志		博士(医学)		内科総論※ 高齢医学※	3前 4前	0.2 0.2	6 7	教授	5.5日
37	専	教授	ヨネクラ ヒロト 米倉 秀人		理学博士		代謝と遺伝Ⅰ 代謝と遺伝Ⅱ※ 医学英語Ⅲ※	1後 2前 3通	0.9 1.4 0.3	27 42 8	教授	5.5日
38	専	教授	カウノブ オ 加藤 伸郎		医学博士		腎・尿路系※ 消化器系※ 脳・神経・感覚器系※ 視覚系※ 神経・精神系※	2後 2後 2後 3前 4前	0.2 0 1.2 0 0.1	7 1 38 1 2	教授	5.5日
39	専	教授	ヨヤマ ヒロシ 横山 仁		医学博士		腎・尿路系※ 循環器系※ 内科総論※ 集中講義※	3前 3前 3前 6通	0.4 0 0.1 0.1	12 1 2 2	教授	5.5日
40	専	教授	カワイ ヤスユキ 河合 康幸		博士(医学)		循環器系※	3前	0.3	10	教授	5.5日
41	専	教授	ウスダ カツオ 薄田 勝男		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	4	教授	5.5日
42	専	教授	ハッタ トシサ 八田 稔久		博士(医学)		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ 運動器系※ 組織学※ 発生学※	1後 2前 4前 2後 2前	1.3 3.7 0 1.6 0.7	40 112 1 49 22	教授	5.5日
43	専	教授	アリサワ トミヤス 有沢 富康		医学博士		内科総論※ 消化器系※ 集中講義※	3前 3後 6通	0.1 0.4 0.1	3 13 2	教授	5.5日
44	専	教授	サイカワ ユタカ 犀川 太		医学博士		成長と発達※	4前	0.2	6	教授	5.5日
45	専	教授	キナミ シンイチ 木南 伸一		博士(医学)		外科総論※ 消化器系※	3前 3後	0 0.1	1 2	教授	5.5日
46	専	教授	ワタナベ ナオ 渡邊 直人		医学博士		放射線総論※ 呼吸器系※ 内分泌・代謝系※ 周産期・生殖器系※	3前 3後 4前 4前	0.1 0.1 0 0	3 4 1 1	教授	5.5日
47	専	教授	ウエダ ノブヒコ 上田 順彦		医学博士		消化器系※	3後	0.1	3	教授	5.5日
48	専	教授	ノグチ マサユキ 野口 昌邦		医学博士		周産期・生殖器系※	4前	0	1	教授	5.5日
49	専	教授	ササガワ トシユキ 笹川 寿之		博士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.5	15	教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
50	専	教授	イヌマ ヨシツグ 飯沼 由嗣		博士(医学)		感染症総論※ 呼吸器系※ 血液・免疫系※ 高齢医学※ 臨床実習※	3前 3後 3後 4前 4前	0.4 0 0 0 0	11 1 1 1 1	教授	5.5日
51	専	教授	カワサキ ヤスヒロ 川崎 康弘		医学博士		神経・精神系※	4前	0.4	12	教授	5.5日
52	専	教授	ミズノ シロウ 水野 史朗		博士(医学)		内科総論※ 呼吸器系※ 集中講義※	3前 3後 6通	0.1 0.4 0.1	3 13 2	教授	5.5日
53	専	教授	キヨカワ エツコ 清川 悦子		博士(医学)		病態病理※ 消化器系※	2後 3後	0.9 0.1	26 3	教授	5.5日
54	専	教授	クボ エリ 久保 江理		博士(医学)		視覚系※	3前	0.2	5	教授	5.5日
55	専	教授	ホンマ サトル 本間 智		博士(医学)		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ 運動器系※	1後 2前 4前	0.5 4.6 0	16 139 1	教授	5.5日
56	専	教授	イシザキ タケシ 石崎 武志		医学博士		呼吸器系※	3後	0	1	教授	5.5日
57	専	教授	ニシノ ヨシカズ 西野 善一		博士(医学)		医療プロフェッショナルリズムⅢ※ 内科総論※ 消化器系※ 呼吸器系※ 腫瘍総論※ 医学・医療と社会※ 介護と在宅医療	3通 3前 3後 3後 4前 4前 4前	0.1 0 0 0 0.1 0.6 0.2	4 1 1 1 2 19 5	教授	5.5日
58	専	教授	ヤスモト カズオ 安本 和生		博士(医学)		腫瘍総論※	4前	0.1	4	教授	5.5日
59	専	教授	ミズカミ ハジメ 水上 創		博士(医学)		死と法※	4前	0.8	23	教授	5.5日
60	専	教授	ウラモト ヒデアキ 浦本 秀隆		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	3	教授	5.5日
61	専	教授	カサマキ ユウジ 笠巻 祐二		医学博士		内科総論※	3前	0	1	教授	5.5日
62	専	教授	ヒグチ マサヤ 樋口 雅也		博士(医学)		医学英語Ⅲ※ 微生物学※	3通 2後	0.2 1.6	6 47	教授	5.5日
63	専	教授	シモダaira シゲアキ 下平 滋隆		博士(医学)		腫瘍総論※	4前	0	1	教授	5.5日
64	専	教授	オナイ ノブユキ 小内 伸幸		博士(医学)		免疫学※ 集中講義※	2前 6通	0.9 0.1	26 3	教授	5.5日
65	専	教授	ヤマダ ソウスケ 山田 壮亮		医学博士		病態病理※ 内科総論※ 外科総論※ 循環器系※ 血液・免疫系※ 内分泌・代謝系※ 周産期・生殖器系※	2後 3前 3前 3前 3後 4前 4前	0.6 0.2 0 0 0.1 0.1 0.1	19 5 1 1 3 4 3	教授	5.5日
66	専	教授	ミズタ ショウイチ 水田 秀一		医学博士		血液・免疫系※	3後	0.3	9	教授	5.5日
67	専	教授	ミナミ テツヤ 南 哲弥		博士(医学)		放射線総論※	3前	0.1	2	教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
68	専	教授	アンドウ マコト 安藤 誠		博士(医学)		循環器系※	3前	0.1	3	教授	5.5日
69	専	教授	フルイ ケンゴ 古市 賢吾		博士(医学)		腎・尿路系※	3前	0.3	8	教授	5.5日
70	専	教授	ハヤシ ヤスヒコ 林 康彦		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0.1	2	教授	5.5日
71	専	教授	ナカガワ タカオ 中川 敬夫		博士(医学)		内科総論※ 運動器系※ 神経・精神系※	3前 4前 4前	0.1 0.1 0.1	3 2 2	教授	5.5日
72	専	教授	タムラ ヒロユキ 高村 博之		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	2	教授	5.5日
73	専	教授 (医学部長)	カハラ ハリオ 川原 範夫		医学博士		運動器系※	4前	0.1	2	教授 (医学部長)	5.5日
74	専	教授 (学長)	カンダ ツギヤス 神田 享勉		医学博士		医療プロフェッショナルリズム入門※	1通	0.1	1	教授 (学長)	5.5日
75	専	教授 (学長補佐)	ツミ ミキヒロ 堤 幹宏		医学博士		消化器系※	3後	0.1	4	教授 (学長補佐)	5.5日
76	専	教授 (学長補佐)	ミヤザワ カツト 宮澤 克人		医学博士		腎・尿路系※ 周産期・生殖器系※	3前 4前	0.1 0	4 1	教授 (学長補佐)	5.5日
77	専	教授 (副学長)	ミツ タカキ 三輪 高喜		医学博士		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.2	6	教授 (副学長)	5.5日
78	専	教授 (副学長・大学院医学研究科長)	イワブチ ケンシ 岩淵 邦芳		医学博士		代謝と遺伝Ⅱ※ 循環器系※ 代謝と遺伝Ⅰ※	2前 3前 1後	1.7 0 1.2	53 1 35	教授 (副学長・大学院 医学研究科長)	5.5日
79	専	准教授	モリヤ ジュンジ 守屋 純二		博士(医学)		臨床薬理学・薬物治療学※	4前	0.1	2	准教授	5.5日
80	専	准教授	サウ カツアキ 佐藤 勝明		博士(医学)		病態病理※ 循環器系※ 神経・精神系※ 病態生理学※	2後 3前 4前 4前	0.5 0.4 0.1 0.2	15 11 2 6	准教授	5.5日
81	専	准教授	フクダ マサミチ 福田 正道		博士(薬学)		視覚系※	3前	0.1	3	准教授	5.5日
82	専	准教授	タカキ ヒロアキ 高木 弘明		博士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.4	11	准教授	5.5日
83	専	准教授	ナカニシ ユミコ 中西 由美子		博士(医学)		腫瘍総論※	4前	0	1	准教授	5.5日
84	専	准教授	キシバ ミユキ 岸邊 美幸		学士(医学)		皮膚系※	3前	0.1	2	准教授	5.5日
85	専	准教授	アカオ ヒロフミ 赤尾 浩慶		博士(医学)		循環器系※ 病態生理学※	3前 4前	0.2 0.1	5 3	准教授	5.5日
86	専	准教授	オザキ カズアキ 尾崎 一晶		博士(医学)		医療プロフェッショナルリズム入門※ 医療プロフェッショナルリズムⅢ※ 内科総論※ 消化器系※	1通 3通 3前 3後	0.2 0.5 0 0.1	3 15 1 3	准教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
87	専	准教授	ムラカミ マサフ 村上 学		博士(農学)		総合人間科学 I 微生物学※	1前 2後	2 0.7	30 21	准教授	5.5日
88	専	准教授	クロセ ノゾム 黒瀬 望		博士(医学)		病態病理※ 周産期・生殖系※ 内分泌・代謝系※	2後 4前 4前	0.3 0.1 0.1	10 3 3	准教授	5.5日
89	専	准教授	ヤマシタ マサノブ 山下 昌信		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	3	准教授	5.5日
90	専	准教授	コシカズノリ 小西 一典		医学博士		内分泌・代謝系※ 集中講義※	4前 6通	0.3 0.1	8 2	准教授	5.5日
91	専	准教授	フジオカ ナカハ 藤岡 央		博士(医学)		循環器系※	3前	0.2	7	准教授	5.5日
92	専	准教授	ナカガワ アツシ 中川 淳		医学博士		循環器系※ 内分泌・代謝系※ 病態生理学※	3前 4前 4前	0.1 0.4 0.1	2 12 3	准教授	5.5日
93	専	准教授	アダチ ヒロキ 足立 浩樹		博士(医学)		腎・尿路系※ 病態生理学※	3前 4前	0.2 0.1	7 2	准教授	5.5日
94	専	准教授	ハタノ エイジユウ 波多野 栄重		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	2	准教授	5.5日
95	専	准教授	ナカガワ ケン 中川 研		博士(医学)		病態生理学※	4前	0.1	2	准教授	5.5日
96	専	准教授	ヒメダ トシキ 姫田 敏樹		博士(薬学)		微生物学※	2後	0.8	23	准教授	5.5日
97	専	准教授	キタダ ムネヒロ 北田 宗弘		博士(医学)		内分泌・代謝系※	4前	0.2	5	准教授	5.5日
98	専	准教授	ナガヤマ シゲミ 長山 成美		博士(医学)		内科総論※ 循環器系※ 神経・精神系※	3前 3前 4前	0.1 0 0.2	4 1 6	准教授	5.5日
99	専	准教授	サクライ マサル 櫻井 勝		博士(医学)		医学英語Ⅲ※ 循環器系※ 医学・医療と社会※ 内分泌・代謝系※ 神経・精神系※	3通 3前 4前 4前 4前	0.3 0.1 0.2 0 0	8 2 7 1 1	准教授	5.5日
100	専	准教授	イケダ タコキ 池田 崇之		博士(医学)、障害 科学修士		代謝と遺伝Ⅰ※ 代謝と遺伝Ⅱ※	1後 2前	0.3 1.1	9 33	准教授	5.5日
101	専	准教授	シガ ヒデアキ 志賀 英明		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	4	准教授	5.5日
102	専	准教授	ニシノ アキコ 西部 明子		博士(医学)		皮膚系※	3前	0.2	6	准教授	5.5日
103	専	准教授	カナサキ ケイゾウ 金崎 啓造		博士(医学)		内分泌・代謝系※	4前	0.2	5	准教授	5.5日
104	専	准教授	ナカムラ マサカツ 中村 正克		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	3	准教授	5.5日
105	専	准教授	マスオカ タコシ 益岡 尚由		博士(薬学)		生体と薬物※ 腎・尿路系※ 循環器系※ 消化器系※ 臨床薬理学・薬物治療学※ 神経・精神系※	2後 3前 3前 3後 4前 4前	0.8 0.1 0.2 0.1 0 0.1	24 2 6 3 1 3	准教授	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
106	専	准教授	アカザリ スミヨ 赤澤 純代		博士(医学)		内科総論※	3前	0	1	准教授	5.5日
107	専	准教授	ナカヨシ ヤスヒロ 永吉 靖弘		博士(医学)		循環器系※	3前	0.1	2	准教授	5.5日
108	専	准教授	トシクニ ノブユキ 利國 信行		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	4	准教授	5.5日
109	専	准教授	ツチヤ タケツグ 土谷 武嗣		博士(医学)		循環器系※	3前	0	1	准教授	5.5日
110	専	准教授	タニダ マモル 谷田 守		博士(医学)		心臓血管系※ 呼吸器系※ 内分泌・生殖器系※	2前 2前 2後	0.6 0.2 0.5	17 6 15	准教授	5.5日
111	専	准教授	フジタ ヒロト 藤田 秀人		博士(医学)		外科総論※ 消化器系※	3前 3後	0.1 0.1	2 2	准教授	5.5日
112	専	准教授	ウエハラ タカシ 上原 隆		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0.2	7	准教授	5.5日
113	専	准教授	サナダ ミツル 真田 充		博士(医学)		内科総論※ 神経・精神系※	3前 4前	0.1 0.2	3 5	准教授	5.5日
114	専	准教授	オノムネリ 小野 宗範		博士(医学)		消化器系※ 腎・尿路系※ 脳・神経・感覚器系※	2後 2後 2後	0.3 0.2 0.4	9 6 13	准教授	5.5日
115	専	准教授	サカタ ヒロミ 坂田 ひろみ		博士(医学)		人体の構造Ⅰ 発生学※ 組織学※ 人体の構造Ⅰ※	1後 2前 2後 1後	1.1 0.3 1.5 1.1	33 9 44 112	准教授	5.5日
116	専	准教授	カワイ ヤスヒロ 河合 泰宏		博士(医学)		感染症総論※	3前	0.2	7	准教授	5.5日
117	専	准教授	イトウ テツフミ 伊藤 哲史		博士(医学)		人体の構造Ⅰ※ 人体の構造Ⅱ	1後 2前	0.4 4.6	12 138	准教授	5.5日
118	専	准教授	タカウラ マサヒロ 高倉 正博		博士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.3	9	准教授	5.5日
119	専	准教授	イノケ マサフミ 井口 雅史		博士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.1	3	准教授	5.5日
120	専	准教授	ツモト ケニチカ 津元 国親		博士(工学)		呼吸器系※ 心臓血管系※ 内分泌・生殖器系※	2前 2前 2後	0.2 0.6 0.2	6 18 6	准教授	5.5日
121	専	准教授	ノデラ ヒロユキ 野寺 裕之		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0	1	准教授	5.5日
122	専	講師	フジモト ケイジ 藤本 圭司		博士(医学)		腎・尿路系※	3前	0.2	6	講師	5.5日
123	専	講師	サトウ ヒトシ 佐藤 仁志		博士(医学)		成長と発達※	4前	0.2	7	講師	5.5日
124	専	講師	オイカワ ヨウサブロウ 及川 陽三郎		博士(医学)、獣医学修士		微生物学※	2後	0.7	21	講師	5.5日
125	専	講師	ワタナベ ケンイチロウ 渡邊 健一郎		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0.2	5	講師	5.5日
126	専	講師	チカザワ イツペイ 近沢 逸平		博士(工学)		腎・尿路系※ 周産期・生殖器系※	3前 4前	0 0	1 1	講師	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
127	専	講師	シメテ ユウゾウ 下出 祐造		博士(医学)		医療プロフェッショナルリズムⅢ※ 耳鼻咽喉・口腔系※ 内分泌・代謝系※	3通 3後 4前	0 0.1 0	1 2 1	講師	5.5日
128	専	講師	イトウ マサツネ 伊藤 順庸		博士(医学)		成長と発達※ 内分泌・代謝系※	4前 4前	0.2 0.1	6 2	講師	5.5日
129	専	講師	ノグチ ミキ 野口 美樹		博士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.1	2	講師	5.5日
130	専	講師	フジキ タカマ 藤木 拓磨		学士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	4	講師	5.5日
131	専	講師	フクイ キヨカス 福井 清数		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	2	講師	5.5日
132	専	講師	サカイ アヤ 酒井 あや		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	2	講師	5.5日
133	専	講師	ハヤシ ノブヒコ 林 伸彦		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	2	講師	5.5日
134	専	講師	ドアイ マリコ 道合 万里子		博士(医学)		視覚系※ 放射線総論※	3前 3前	0 0.1	1 3	講師	5.5日
135	専	講師	ヤマモト リョウ 山本 亮		医学博士		脳・神経・感覚器系※ 腎・尿路系※	2後 2後	0.5 0.6	14 16	講師	5.5日
136	専	講師	クワ ユウイチ 九田 裕一		博士(医学)		心臓血管系※ 呼吸器系※ 内分泌・生殖器系※	2前 2前 2後	0.4 0.2 0.2	12 6 6	講師	5.5日
137	専	講師	イリタニ オサム 入谷 敦		博士(医学)		高齢医学※	4前	0.1	3	講師	5.5日
138	専	講師	ヨシミ ヤスオ 吉富 泰央		博士(生物工学)		代謝と遺伝Ⅰ 代謝と遺伝Ⅱ※	1後 2前	0.3 0.9	9 28	講師	5.5日
139	専	講師	サカモト タイスケ 坂本 大輔		博士(医学)		循環器系※	3前	0.1	2	講師	5.5日
140	専	講師	ナカザワ シンヤ 長澤 晋哉		博士(医学)		介護と在宅医療 医学・医療と社会※	4前 4前	1.2 0.3	36 9	講師	5.5日
141	専	講師	オカモト カズヤ 岡本 一也		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0.1	3	講師	5.5日
142	専	講師	ワダ トシキ 和田 俊樹		博士(理学)		免疫学※	2前	0.4	11	講師	5.5日
143	専	講師	ヨシザキ ヒサヨシ 吉崎 尚良		博士(医学)		大学基礎セミナー	1前	1	30	講師	5.5日
144	専	講師	サカサイ リョウ 逆井 良		博士(医学)		総合人間科学Ⅱ 代謝と遺伝Ⅱ※ 代謝と遺伝Ⅰ	1後 2前 1後	0.4 0.9 0.3	6 28 8	講師	5.5日
145	専	講師	タムラ アキテル 高村 昭輝		博士(医学)、修士(教育学)		医療プロフェッショナルリズム入門※ 医療プロフェッショナルリズムⅡ※ 医療プロフェッショナルリズムⅢ※ 医学英語Ⅲ※ 内科総論※	1通 2前 3通 3通 3前	1 0.2 0.6 0.3 0.1	18 7 19 8 3	講師	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
146	専	講師	タノ マサシ 田和 正志		博士(医学)		生体と薬物※ 循環器系※ 呼吸器系※ 臨床薬理学・薬物治療学※	2後 3前 3後 4前	0.7 0.2 0 0.1	20 7 1 2	講師	5.5日
147	専	講師	ミヤタ カシ 宮田 隆司		博士(医学)		外科総論※	3前	0.1	2	講師	5.5日
148	専	講師	ナガサワ タツヤ 長澤 達也		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0.1	3	講師	5.5日
149	専	助教	マツバ シンタロウ 松葉 慎太郎		博士(医学)、修士(薬学)		免疫学※	2前	0.4	11	助教	5.5日
150	専	助教	ワカサ ミル 若狭 稔		博士(医学)		循環器系※	3前	0.1	4	助教	5.5日
151	専	助教	コンドウ タマキ 近藤 環		博士(医学)		放射線総論※	3前	0.1	3	助教	5.5日
152	専	助教	サイノウ カシ 齊藤 隆		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
153	専	助教	シバタ シンスケ 柴田 伸亮		博士(医学)		視覚系※	3前	0.1	2	助教	5.5日
154	専	助教	サカイトモキ 坂井 知之		博士(医学)		血液・免疫系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
155	専	助教	タニ ヨシユキ 館 慶之		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	3	助教	5.5日
156	専	助教	ヤマモト ジュンペイ 山本 純平		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
157	専	助教	タカハラ ユカ 高原 豊		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
158	専	助教	コシノミ リコ 木南 利栄子		博士(医学)		人体の構造Ⅱ	2前	4.6	138	助教	5.5日
159	専	助教	キタモト フグミ 北本 福美		学士(心理学)		人の行動と心理 神経・精神系※	1前 4前	1.7 0.2	26 5	助教	5.5日
160	専	助教	フジイ トシキ 藤井 俊樹		学士(医学)		皮膚系※	3前	0.1	4	助教	5.5日
161	専	助教	コバヤシ アズサ 小林 あずさ		博士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	2	助教	5.5日
162	専	助教	マツイ タツシ 松井 理		博士(理学)		代謝と遺伝Ⅰ※ 代謝と遺伝Ⅱ※	1後 2前	0.2 0.9	7 28	助教	5.5日
163	専	助教	シラガ シュンスケ 白神 俊祐		学士(医学)		神経・精神系※	4前	0.1	3	助教	5.5日
164	専	助教	ムラサカ ケン 村坂 憲史		学士(医学)		麻酔・救急系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
165	専	助教	モリタ ヒデキ 盛田 英樹		学士(医学)		麻酔・救急系※	3後	0.2	5	助教	5.5日
166	専	助教	ナカニシ マグミ 中西 恵美		博士(医学)		神経・精神系※ 病態生理学※	4前 4前	0.1 0.1	3 3	助教	5.5日
167	専	助教	オイカワ タク 及川 卓		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.2	5	助教	5.5日
168	専	助教	フジモト ユキ 藤本 由貴		医学博士		呼吸器系※	3後	0.1	3	助教	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
169	専	助教	ヒロムラ ケンタロウ 廣村 健太郎		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	3	助教	5.5日
170	専	助教	オカダ ナオキ 岡田 直樹		学士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	3	助教	5.5日
171	専	助教	フジタ ノブユキ 藤田 信之		学士(医学)		視覚系※	3前	0.2	5	助教	5.5日
172	専	助教	モリタ ノブヨ 森田 展代		博士(医学)		腎・尿路系※ 周産期・生殖器系※	3前 4前	0 0	1 1	助教	5.5日
173	専	助教	タカハシ トモコ 高橋 知子		博士(医学)		放射線総論※ 循環器系※ 血液・免疫系※ 周産期・生殖器系※	3前 3前 3後 4前	0 0 0.1 0	1 1 2 1	助教	5.5日
174	専	助教	シマサキ ミヤコ 島崎 都		博士(医学)		病態病理※ 循環器系※	2後 3前	0.1 0.3	4 8	助教	5.5日
175	専	助教	オウケウ タカコ 大桑 孝子		博士(工学)		微生物学※	2後	0.7	20	助教	5.5日
176	専	助教	シバタ ナオコ 柴田 奈央子		学士(医学)		視覚系※	3前	0.1	3	助教	5.5日
177	専	助教	フジハヤシ コウスケ 藤林 幸輔		博士(医学)		循環器系※	3前	0	1	助教	5.5日
178	専	助教	ヤノ ヒロシ 矢野 浩		学士(医学)		高齢医学※	4前	0.1	2	助教	5.5日
179	専	助教	ワタナベ アツシ 渡部 厚		学士(医学)		麻酔・救急系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
180	専	助教	ハンモト レイコ 橋本 玲子		修士(学術)		神経・精神系※	4前	0.1	3	助教	5.5日
181	専	助教	ニッタ ユウスケ 新田 佑輔		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0	1	助教	5.5日
182	専	助教	クワハラ ツヨシ 桑原 強		学士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	4	助教	5.5日
183	専	助教	シノミヤ ショウヘイ 四宮 祥平		医学博士		呼吸器系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
184	専	助教	トヨタ イチロウ 豊田 一郎		博士(医学)		放射線総論※ 腎・尿路系※ 周産期・生殖器系※	3前 3前 4前	0.1 0 0.1	3 1 2	助教	5.5日
185	専	助教	サワタ ミオ 澤田 未央		学士(医学)		臨床薬理学・薬物治療学※	4前	0	1	助教	5.5日
186	専	助教	ハヤシ ランジ 林 蘭仁		博士(医学)		消化器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
187	専	助教	ウシガミ ツヨシ 牛上 敢		博士(医学)		皮膚系※	3前	0.1	3	助教	5.5日
188	専	助教	ハッタ ジュンコ 八田 順子		博士(医学)		皮膚系※	3前	0	1	助教	5.5日
189	専	助教	キハラ ヒロアキ 木原 弘晶		博士(医学)		神経・精神系※	4前	0	1	助教	5.5日
190	専	助教	シミズ ヨシアキ 清水 義朗		博士(医学)		内分泌・代謝系※	4前	0	1	助教	5.5日
191	専	助教	トミタ ヤスト 富田 泰斗		博士(医学)		消化器系※ 外科総論※	3後 3前	0.2 0.1	5 3	助教	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
192	専	助教	ツカダ ヲシ 塚田 剛史		博士(医学)		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ 組織学※	1後 2前 2後	0.5 3.7 1.2	16 112 37	助教	5.5日
193	専	助教	ハツカ ナツコ 初坂 奈津子		工学士		視覚系※	3前	0.1	4	助教	5.5日
194	専	助教	ウシモトモユキ 牛本 知孝		学士(医学)		麻酔・救急系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
195	専	助教	カウ リョウ 加藤 諒		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	3	助教	5.5日
196	専	助教	モリカ エミ 森岡 絵美		学士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0	1	助教	5.5日
197	専	助教	ヤスイ ヨシトモ 安井 良僚		学士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	4	助教	5.5日
198	専	助教	フジタ ジュン 藤田 純		学士(医学)		外科総論※ 消化器系※	3前 3後	0.1 0.1	2 2	助教	5.5日
199	専	助教	モリタ タロウ 森田 卓朗		博士(医学)		高齢医学※	4前	0.1	2	助教	5.5日
200	専	助教	モノノゾム 本野 望		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
201	専	助教	オオサカ ヤスヒロ 大阪 康宏		学士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.2	5	助教	5.5日
202	専	助教	オクノ タスオ 奥野 太寿生		博士(医学)		医療プロフェッショナルリズム入門※ 高齢医学※	1通 4前	0.1 0.1	1 2	助教	5.5日
203	専	助教	サカモト ジンイチ 坂本 人一		学士(医学)		周産期・生殖器系※	4前	0.2	5	助教	5.5日
204	専	助教	シロヤ アキヒロ 塩谷 晃広		学士(医学)		病態病理※ 内分泌・代謝系※	2後 4前	0.4 0.1	11 3	助教	5.5日
205	専	助教	シバタ テツハイ 柴田 哲平		博士(医学)		視覚系※	3前	0	1	助教	5.5日
206	専	助教	ツチヤ ヒロカズ 土屋 紘一		学士(医学)		放射線総論※	3前	0	1	助教	5.5日
207	専	助教	トキシ 土岐 真		学士(医学)		成長と発達※	4前	0	1	助教	5.5日
208	専	助教	ノジリ マサフミ 野尻 正史		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
209	専	助教	ミウラ セイコ 三浦 聖子		学士(医学)、 学士(薬学)		外科総論※ 消化器系※	3前 3後	0.1 0.1	3 2	助教	5.5日
210	専	助教	カワグチ マサヒト 川口 真史		博士(医学)		運動器系※	4前	0.1	3	助教	5.5日
211	専	助教	ヒメノ タロウ 姫野 太郎		博士(医学)		高齢医学※	4前	0.1	3	助教	5.5日
212	専	助教	ニシキ カズアキ 西木 一哲		学士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
213	専	助教	ヤマダ カホ 山田 香穂		学士(医学)		内科総論※	3前	0	1	助教	5.5日
214	専	助教	ナカセ ケイスケ 中瀬 啓介		学士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	2	助教	5.5日
215	専	助教	カサイ スグル 葛西 傑		学士(医学)		腫瘍総論※	4前	0	1	助教	5.5日

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
216	専	助教	ヒサムラ カスホ 久村 和穂		博士(医学)		腫瘍総論※	4前	0	1	助教	5.5日
217	専	助教	フサキ アイカ 船崎 愛可		学士(医学)		呼吸器系※	3後	0	1	助教	5.5日
218	専	助教	タカツジ ヒロヒト 高辻 英仁		博士(医学)		代謝と遺伝Ⅰ※ 代謝と遺伝Ⅱ※	1後 2前	0.2 0.9	6 28	助教	5.5日
219	専	助教	コバヤシ マサムネ 小林 正宗		博士(医学)		死と法※	4前	0	1	助教	5.5日
220	専	助教	タケノタ ヒロシ 竹下 裕史		修士(医学)		死と法※	4前	0	1	助教	5.5日
221	専	助教	ムラカミ コウスケ 村上 祐介		博士(体育科学)		医療プロフェッショナルリズム入門※ 大学基礎セミナー 健康の科学Ⅰ 総合人間科学Ⅰ 健康の科学Ⅱ	1通 1前 1前 1前 1後	0.2 1 1.3 2 1	3 30 38 30 30	助教	5.5日
222	専	助教	セキムラ アツシ 関村 敦		博士(医学)		呼吸器系※	3後	0.1	4	助教	5.5日
223	専	助教	ナカムラ キョウキ 中村 清邦		学士(医学)		成長と発達※	4前	0.1	3	助教	5.5日
224	専	助教	ウタニ コウイチ 宇谷 公一		博士(学術)		微生物学※	2後	0.6	18	助教	5.5日
225	専	助教	キタカワ カツヒデ 北川 勝英		学士(医学)		循環器系※	3前	0	1	助教	5.5日
226	専	助教	タナカ タカシ 田中 貴士		博士(医学)		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ	1後 2前	0.1 4.6	4 138	助教	5.5日
227	専	助教	コシノ シン 郭 シン		博士(医学)		病態病理※ 周産期・生殖器系※ 内分泌・代謝系※	2後 4前 4前	0.2 0 0.1	6 1 3	助教	5.5日
228	専	助教	ヒラヤス フミジ 平安 史路		博士(医学)		免疫学※	2前	0.3	10	助教	5.5日
229	専	助教	ナカムラ ナオヒコ 中村 直彦		学士(医学)		外科総論※	3前	0.1	2	助教	5.5日
230	専	助教	カガヤ ミユキ 加賀谷 美幸		博士(理学)		人体の構造Ⅱ	2前	4.6	138	助教	5.5日
231	専	助教	マサダ ナツミ 増田 なつみ		博士(農学)		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ 組織学※	1後 2前 2後	0.4 3.7 1.2	16 112 35	助教	5.5日
232	専	助教	タケグチ トモヤ 瀧口 知彌		博士(歯学)		介護と在宅医療	4前	1.2	36	助教	5.5日
233	専	助教	イガラシ ユウタ 五十嵐 裕太		学士(医学)		臨床実習※	5通	1	40	助教	5.5日
234	兼任	教授	イシガキ ヤスヒト 石垣 靖人		博士(薬学)		生命の科学※ 総合人間科学Ⅱ 医学英語Ⅲ※	1前 1後 3通	0.4 1.6 0.3	12 24 8	教授	
235	兼任	教授	ハラ アキラ 原 亮		文学修士		総合人間科学Ⅰ 大学基礎セミナー ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 総合人間科学Ⅱ	1前 1前 1前 1後 1後	2.1 1 1 1 0.1	31 30 30 30 1	教授	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
236	兼任	教授	イワイ クニミツ 岩井 邦充		医学博士		内科総論※ 循環器系※ 高齢医学※	3前 3前 4前	0.2 0.1 0.1	7 2 3	教授	
237	兼任	教授	ゴジマ マサミ 小島 正美		博士(医学)		視覚系※	3前	0.1	2	教授	
238	兼任	教授	コウノ ヒロユキ 甲野 裕之		博士(医学)		免疫学※ 呼吸器系※	2前 3後	0.1 0	2 1	教授	
239	兼任	教授	シブヤ ヨシホ 澁谷 良穂		博士(言語学)		医学英語Ⅰ-1 医学英語Ⅰ-2 医学英語Ⅱ 医学英語Ⅲ※	1前 1後 2通 3通	2 1.9 2.5 1.1	59 58 76 33	教授	
240	兼任	教授	ショウジ ヒロキ 東海林 博樹		博士(理学)		総合人間科学Ⅱ クリティカル・シンキング 生命の科学※ 大学基礎セミナー 生命の科学※ 医学英語Ⅲ※	1後 1前 1前 1前 1前 3通	1.2 0 0.6 1 1 0.3	18 1 19 30 31 8	教授	
241	兼任	教授	ヒラマツ トモコ 平松 知子		博士(保健学)		医療プロフェッショナルリズム入門※	1通	0.1	2	教授	
242	兼任	教授	イワキ タカオ 岩脇 隆夫		博士(バイオサイエンス)		医学英語Ⅲ※	3通	0.2	6	教授	
243	兼任	教授	オサナイ カズヒロ 長内 和弘		医学博士		呼吸器系※	3後	0.1	3	教授	
244	兼任	教授 (大学院看護学 研究科長)	モリカワ ユウコ 森河 裕子		医学博士		介護と在宅医療	4前	1.2	36	教授 (大学院看護学研 究科長)	
245	兼任	准教授	ツダ リョウスケ 津田 龍佑		博士(体育学)		健康の科学Ⅰ 健康の科学Ⅱ 医療プロフェッショナルリズム入門※ 大学基礎セミナー	1前 1後 1通 1前	1.3 1 0.2 1	40 31 3 30	准教授	
246	兼任	准教授	シマサキ タケオ 島崎 猛夫		博士(医学)		総合人間科学Ⅱ 消化器系※	1後 3後	0.1 0.1	2 3	准教授	
247	兼任	准教授	タサキ タカシ 田崎 隆史		博士(獣医学)		総合人間科学Ⅰ 微生物学※ 医学英語Ⅲ※	1前 2後 3通	2 0.5 0.3	30 16 8	准教授	
248	兼任	准教授	ハンモト ミツマサ 橋本 光正		博士(薬学)		生命の科学※ 大学基礎セミナー 総合人間科学Ⅱ 医学英語Ⅲ※	1前 1前 1後 3通	1.4 1 1.3 0.3	40 30 20 8	准教授	
249	兼任	准教授	コウチ ムネヒロ 公地 宗弘		文学修士		ドイツ語Ⅰ 大学基礎セミナー ドイツ語Ⅱ 総合人間科学Ⅱ	1前 1前 1後 1後	1 1 1 2	31 31 31 30	准教授	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
250	兼任	准教授	ホンダ コウジロウ 本田 康二郎		文学修士、 学術修士		医療プロフェッショナルリズム入門※	1通	0.6	11	准教授	
							アカデミック・スキルズ	1前	0.9	27		
							大学基礎セミナー	1前	1	30		
							医療と社会Ⅰ※	1前	1.1	16		
							医療と社会Ⅱ※	1後	0.1	1		
							総合人間科学Ⅱ	1後	1.1	16		
							医療プロフェッショナルリズムⅢ※	3通	0.1	4		
251	兼任	准教授	イダ ヤスオ 飯田 安保		博士(情報 科学)		クリティカル・シンキング	1前	0	1	准教授	
							大学基礎セミナー	1前	1	30		
							クリティカル・シンキング	1前	0	1		
							医学統計※	1後	2.1	31		
							総合人間科学Ⅱ	1後	0.4	6		
							医療プロフェッショナルリズムⅢ※	3通	0.1	2		
							252	兼任	准教授	シマダ ヒロキ 島田 ひろき		
組織学※	2後	1.6	48									
253	兼任	准教授	オツカ サトシ 大塚 哲		博士(医学)		代謝と遺伝Ⅱ※	2前	0.1	2	准教授	
254	兼任	講師	オサキ マモル 尾崎 守		博士(医学)		総合人間科学Ⅱ	1後	0.3	4	講師	
255	兼任	講師	タニグチ マコト 谷口 真		博士(生命 科学)		大学基礎セミナー	1前	1	30	講師	
256	兼任	講師	キョウジ カズヨウ 久司 一葉		教育学修 士		総合人間科学Ⅱ	1後	2	30	講師	
							大学基礎セミナー	1前	1	30		
							アカデミック・スキルズ	1前	0.9	26		
							医療プロフェッショナルリズムⅡ※	2前	0.5	14		
							アカデミック・スキルズ	1前	0.9	26		
							医療プロフェッショナルリズム入門※	1通	1	18		
							257	兼任	講師	マエダ マサヨ 前田 雅代		
大学基礎セミナー	1前	1	30									
総合人間科学Ⅱ	1後	1.2	18									
258	兼任	講師	フシタ サトコ 藤田 智子		博士(医 学)		周産期・生殖器系※	4前	0.1	3	講師	
							内分泌・代謝系※	4前	0	1		
259	兼任	講師	ハーケ スティーブントーマス Burke Steven Thomas		文学修士		医学英語Ⅰ-1	1前	1.9	58	講師	
							医学英語Ⅰ-2	1後	1.9	57		
							総合人間科学Ⅱ	1後	2	30		
							医学英語Ⅱ	2通	2.5	75		
							医学英語Ⅲ※	3通	1.3	40		
260	兼任	講師	ウッズ クレイグ Woods, Craig		応用言語 学修士		医学英語Ⅰ-1	1前	1.9	58	講師	
							医学英語Ⅰ-2	1後	1.9	57		
							医学英語Ⅱ	2通	2.5	75		
							医学英語Ⅲ※	3通	1.3	40		
261	兼任	講師	イケカ マサミ 池中 雅美		教育学修 士		医学英語Ⅰ-1	1前	1.9	58	講師	
							医学英語Ⅰ-2	1後	1.9	57		
							医学英語Ⅱ	2通	2.5	75		

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
262	兼任	講師	イノウエトモキ 井上 具規		理学修士		大学基礎セミナー 総合人間科学Ⅰ 統計入門※ 総合人間科学Ⅱ 医学統計※	1前 1前 1前 1後 1後	1 2 1 2 2	30 30 31 30 30	講師	
263	兼任	講師	オクダ コウイチ 奥田 光一		博士(医学)		生命の科学※ 大学基礎セミナー 総合人間科学Ⅱ	1前 1前 1後	0.9 1 1.3	27 30 20	講師	
264	兼任	講師	キクチ タケシ 菊地 建至		文学修士		医療プロフェッショナルリズム入門※ クリティカル・シンキング 総合人間科学Ⅰ 大学基礎セミナー 医療と社会Ⅱ※ 総合人間科学Ⅱ 医療プロフェッショナルリズムⅢ※	1通 1前 1前 1前 1後 1後 3通	0.7 1 2 1 1 1.1 0.1	13 30 30 30 15 16 4	講師	
265	兼任	講師	サイカイ ダイスケ 酒井 大輔		博士(埋 学)		生命の科学※ 生命の科学※	1前 1前	1 0.7	29 20	講師	
266	兼任	助教	クロダ ナオヒロ 黒田 尚宏		博士(医学)		情報の科学Ⅰ 情報の科学Ⅱ	1前 1後	1 1	31 31	助教	
267	兼任	客員教授	ヤマグチ ナリシ 山口 成良		医学博士		神経・精神系	4前	0.1	2	松原病院名誉院 長	
268	兼任	客員教授	ノガワ コウジ 能川 浩二		医学博士		医学・医療と社会	4前	0	1	千葉大学名誉教 授	
269	兼任	客員教授	ヤナギハラ マコト 柳原 誠		医学博士		皮膚系	3前	0.1	2	医療法人真生会 富山病院皮膚科 部長	
270	兼任	客員教授	キタガワ カズコ 北川 和子		医学博士		視覚系	3前	0.1	2	金沢医科大学客 員教授	
271	兼任	客員教授	ムラマツ イクノブ 村松 郁延		医学博士		生体と薬物	2後	0.1	2	福井大学名誉教 授	
272	兼任	客員教授	サトウ サナイ 佐藤 佐内		医学博士		視覚系	3前	0	1	出田眼科病院医 師	
273	兼任	客員教授	オオモリ ハルリ 大森 治紀		医学博士		脳・神経・感覚器系	2後	0	1	京都大学医学研 究科特任教授	
274	兼任	客員教授	オカムラトミオ 岡村 富夫		医学博士		生体と薬物	2後	0.1	2	滋賀医科大学名 誉教授	
275	兼任	客員教授	ヒガシ コウタロウ 東 光太郎		医学博士		放射線総論	3前	0.1	2	浅ノ川総合病院 副院長	
276	兼任	客員教授	テラダ マサヒコ 寺田 雅彦		博士(医学)		内分泌・代謝系	4前	0	1	金沢医科大学客 員教授	
277	兼任	客員教授	シミス アキラ 清水 章		博士(医学)		腎・尿路系	3前	0.1	2	日本医科大学医 学部解析人体病 理学 教授	
278	兼任	非常勤講師	マツハラ サブロー 松原 三郎		医学博士		神経・精神系	4前	0	1	松原病院理事長	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
279	兼任	非常勤講師	エノト フサコ 榎戸 美佐子		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	谷野呉山病院	
280	兼任	非常勤講師	ナカミナリ 中田 実		医学博士		医学・医療と社会	4前	0	1	金沢医科大学リハ ビリテーション医学非 常勤医師	
281	兼任	非常勤講師	ダンノ キイチロウ 段野 貴一郎		学士(医学)		皮膚系	3前	0.1	2	だんの皮フ科クリ ニック院長	
282	兼任	非常勤講師	ホンダ リュウモン 本多 隆文		医学博士		医学・医療と社会	4前	0.1	2	金沢医科大学非 常勤講師	
283	兼任	非常勤講師	イサイ ヒロヤ 井齋 偉矢		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	医療法人静仁会 静仁会静内病院 病院長	
284	兼任	非常勤講師	ウチデ キヨシ 打出 喜義		博士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0	1	小松短期大学特 任教授	
285	兼任	非常勤講師	タカカ ツヨシ 高仲 強		博士(医学)		放射線総論	3前	0	1	厚生連高岡病院 放射線治療科診 療科長	
286	兼任	非常勤講師	カノウ シゲル 加納 滋		学士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系	3後	0	1	加納耳鼻咽喉科 医院院長	
287	兼任	非常勤講師	タムラ ヒロヤス 玉村 裕保		学士(医学)		放射線総論	3前	0.1	2	福井県立病院陽 子線がん治療セ ンターセンター長	
288	兼任	非常勤講師	ハラ シュウイチ 原 修一		薬学博士		死と法	4前	0.1	3	東京医科大学基 礎社会医学系法 医学分野准教授	
289	兼任	非常勤講師	ナカガワ テツヤ 中川 哲也		医学博士		放射線総論	3前	0	1	千木病院放射線 科医師	
290	兼任	非常勤講師	オオタニ ヒロシ 大谷 浩		医学博士		発生学	2前	0.1	3	島根大学医学部 解剖学講座発生 生物学教授	
291	兼任	非常勤講師	ミヅクラ ヤスヒト 道倉 康仁		学士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0	1	医療法人社団康 仁会理事長	
292	兼任	非常勤講師	キタムラ シュウイチ 北村 修一		学士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0.1	2	永遠幸レディスク リニック	
293	兼任	非常勤講師	タハタ マサシ 田畑 正司		医学博士		医学・医療と社会 介護と在宅医療	4前 4前	0.1 0.1	2 2	石川県予防医学 協会健康管理セ ンター所長	
294	兼任	非常勤講師	キクチ シュウイチ 菊地 修一		医学博士		臨床薬理学・薬物治療学	4前	0.1	2	石川県健康福祉 部次長	
295	兼任	非常勤講師	ヨコヤマ オサム 横山 修		医学博士		腎・尿路系	3前	0	1	福井大学医学部 教授	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する過当たり 平均日数
296	兼任	非常勤講師	アサカ ミツヒロ 浅香 充宏		博士(医学)		腎・尿路系	3前	0.1	2	心臓血管センター 金沢循環器病院 腎臓内科医師	
297	兼任	非常勤講師	ツチヤ ヒロキ 土屋 弘行		医学博士		運動器系	4前	0	1	金沢大学医学部 整形外科教授	
298	兼任	非常勤講師	ショウジヤク ヒデオ 將積 日出夫		医学博士		耳鼻咽喉・口腔系	3後	0	1	富山大学耳鼻咽 喉科・頭頸部外科 学教授	
299	兼任	非常勤講師	ナンブ アツシ 南部 篤		医学博士		脳・神経・感覚器系	2後	0.1	3	自然科学研究機 構生理学研究所 統合生理学研究 生体システム研究 部門教授	
300	兼任	非常勤講師	タチ ナオコ 館 奈保子		学士(医学)		視覚系	3前	0	1	真生会富山病院 眼科部長	
301	兼任	非常勤講師	スエマツ サトシ 末松 智		芸術学修士		アカデミック・スキルズ 総合人間科学II 医療プロフェッショナルリズム III	1前 1後 3前	0.3 2 0.1	8 30 4	金沢美術工芸大 学非常勤講師	
302	兼任	非常勤講師	ヨシムラ ヒロシ 吉村 弘		博士(医学)		脳・神経・感覚器系	2後	0.3	10	徳島大学大学院 ヘルスバイオサイ エンス研究部口腔 分子生理学分野 教授	
303	兼任	非常勤講師	ハヤカワ サトシ 早川 智		医学博士		周産期・生殖器系	4前	0	1	日本大学医学部 病態病理学系微 生物学分野主任 教授	
304	兼任	非常勤講師	アライ トモオ 新井 富生		博士(医学)		消化器系	3後	0.1	4	東京都健康長寿 医療センター病理 診断科部長	
305	兼任	非常勤講師	オオエダ トモコ 大江田 知子		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	国立病院機構宇 多野病院神経内 科医長	
306	兼任	非常勤講師	ハヤシ タケシ 林 剛司		博士(医学)		医学・医療と社会	4前	0.1	2	株式会社日立製 作所日立健康管 理センターセン ター長	
307	兼任	非常勤講師	ワタナベ ヒデト 渡辺 秀人		医学博士		病態病理	2後	0.1	3	愛知医科大学分 子科学研究所教 授	
308	兼任	非常勤講師	タナベ ヒロシ 田邊 洋		博士(医学)		皮膚系	3前	0.1	2	天理よろづ相談 所病院皮膚科部 長	
309	兼任	非常勤講師	ツツイ キヨヒロ 筒井 清広		博士(医学)		皮膚系	3前	0.1	2	石川県立中央病 院皮膚科診療部 長	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
310	兼任	非常勤講師	ニシザワ マコ 西澤 誠		博士(医学)		内分泌・代謝系	4前	0.1	2	町立宝達志水病院	
311	兼任	非常勤講師	タノカ コウイチ 田野中 浩一		博士(薬学)		生体と薬物	2後	0.1	3	東京薬科大学薬学部分子細胞病態薬理学教室教授	
312	兼任	非常勤講師	カネコ シロウ 金子 利朗		医学博士		周産期・生殖器系	4前	0	1	金子医院院長	
313	兼任	非常勤講師	キヌヤ セイゴ 絹谷 清剛		医学博士		放射線総論	3前	0	1	金沢大学大学院医薬保健研究域医学系核医学教授	
314	兼任	非常勤講師	ナカイ マスオ 仲井 培雄		博士(医学)		医療プロフェッショナルリズム入門	1前	0.1	1	医療法人和楽仁/社会福祉法人陽翠水理事長	
315	兼任	非常勤講師	オムラ マサアキ 大村 雅章		美術修士		総合人間科学I	1前	1.9	29	金沢大学教育学部教授	
316	兼任	非常勤講師	ササキ ツギヒサ 佐々木 次壽		学士(医学)		視覚系	3前	0	1	佐々木眼科院長	
317	兼任	非常勤講師	ヨシザキ トモカズ 吉崎 智一		医学博士		耳鼻咽喉・口腔系	3後	0	1	金沢大学大学院医学系研究科感覚運動病態学教授	
318	兼任	非常勤講師	ミゾガミ アツシ 溝上 敦		博士(医学)		腎・尿路系	3前	0	1	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科泌尿器集学的治療学教授	
319	兼任	非常勤講師	アカイ タカヤ 赤井 卓也		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	富山大学医学部脳神経外科講師	
320	兼任	非常勤講師	ヤギ テツヤ 八木 哲也		博士(医学)		感染症総論	3前	0.1	2	名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染統御学教授	
321	兼任	非常勤講師	ヨシオカ タコ 義岡 孝子		博士(医学)		内科総論	3前	0	1	国立成育医療研究センター病理診断部統括部長	
322	兼任	非常勤講師	フジイ リョウタ 藤井 亮太		博士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0	1	向陽台クリニック院長	
323	兼任	非常勤講師	ヨシダ カツシ 由田 克士		博士(医学)		医学・医療と社会	4前	0.1	2	大阪市立大学大学院生活科学研究科教授	
324	兼任	非常勤講師	イチキ マサヒコ 市来 真彦		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	東京医科大学精神医学講座准教授	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
325	兼任	非常勤講師	アンザイ ナオヒコ 安西 尚彦		博士(医学)		生体と薬物	2後	0.1	3	千葉大学大学院 医学研究院薬理 学教授	
326	兼任	非常勤講師	ニシヤマ ススム 西山 進		博士(医学)		血液・免疫系	3後	0.1	3	倉敷成人病セン ターリウマチ科主 任部長	
327	兼任	非常勤講師	フシキ ヒロアキ 伏木 宏彰		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系	3後	0.1	2	目白大学保健医 療学部言語聴覚 学科教授	
328	兼任	非常勤講師	アイカリ ヒロカス 相川 広一		博士(医学)		医学・医療と社会	4前	0	1	石川県健康福祉 部健康推進課課 長	
329	兼任	非常勤講師	ノホリサカ ユカ 登坂 由香		博士(医学)		医学・医療と社会	4前	0	1	社会医療法人財 団松原愛育会松 原病院医師	
330	兼任	非常勤講師	オオクボ タカシ 大久保 孝義		博士(医学)		医学・医療と社会	4後	0.1	2	帝京大学医学部 衛生学公衆衛生 学教授	
331	兼任	非常勤講師	マツダ ワコト 松田 和郎		博士(医学)		人体の構造II	2前	0.1	3	京都ゆうゆうの里 所長	
332	兼任	非常勤講師	シモテラ シンジ 下寺 信次		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	高知大学医学部 精神神経科学准 教授	
333	兼任	非常勤講師	キタムラ ヒロシ 北村 寛		博士(医学)		腎・尿路系	3前	0	1	富山大学腎泌尿 器科学講座教授	
334	兼任	非常勤講師	トミザワ ヒデキ 富澤 英樹		学士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0	1	公立能登総合病 院産婦人科部長	
335	兼任	非常勤講師	ヤマヤ ヒデキ 山谷 秀喜		学士(医学)		腎・尿路系	3前	0.1	2	飯山赤十字病院 内科医師	
336	兼任	非常勤講師	フクシマ マナ 福島 万奈		博士(医学)		病態病理	2後	0.1	3	愛媛大学医学部 付属病院病理部 講師	
337	兼任	非常勤講師	アンドウ ヒトシ 安藤 仁		博士(医学)		臨床薬理学・薬物治療学	4前	0.1	3	金沢大学医薬保 健研究域医学系 (細胞分子機能 学)教授	
338	兼任	非常勤講師	タカシマ マサユキ 高島 雅之		博士(医学)		耳鼻咽喉・口腔系	3後	0	1	医療法人社団幸 仁会たかしま耳鼻 咽喉科院長	
339	兼任	非常勤講師	ナガイ コウタ 永井 康太		博士(医学)		視覚系	3前	0.1	2	永井眼科院長	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
340	兼任	非常勤講師	ノダ ミカ 野田 実香		学士(医学)		視覚系	3前	0	1	金沢医科大学非常勤講師	
341	兼任	非常勤講師	オカヤスコ 岡 康子		博士(医学)		周産期・生殖器系	4前	0.1	2	小松市民病院医師	
342	兼任	非常勤講師	モリ シンロウ 森 晋二郎		博士(医学)		死と法	4前	0.1	3	東京都監察医務院監察医室医長 監察医	
343	兼任	非常勤講師	イシザキ ヤスコ 石崎 康子		博士(医学)		皮膚系	3前	0.1	2	いしざき皮膚科クリニック院長	
344	兼任	非常勤講師	ハラ シンゴウ 原 重雄		博士(医学)		病態病理	2後	0.1	3	神戸市立医療センター中央市民病院病理診断科部長代行	
345	兼任	非常勤講師	ウサミ マサヒデ 宇佐美 政英		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	2	国立国際医療研究センター国府台病院	
346	兼任	非常勤講師	ナンゴウ エイシュウ 南郷 栄秀		博士(医学)		医療プロフェッショナリズムⅢ	3後	0.1	4	JCHO東京城東病院総合診療科	
347	兼任	非常勤講師	マツダ ヨウコ 松田 陽子		博士(医学)		消化器系	3後	0.1	4	東京都健康長寿医療センター病理診断科医長	
348	兼任	非常勤講師	フクヤマ トモキ 福山 智基		博士(医学)		消化器系 内科総論	3後 3前	0 0	1 1	医療法人福山会福山医院医師	
349	兼任	非常勤講師	ナガオ ミキ 長尾 美紀		博士(医学)		感染症総論	3前	0.1	2	京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学准教授	
350	兼任	非常勤講師	ヤスダ ヨシミ 安田 佳史		博士(医学)		運動器系	4前	0	1	特定医療法人扇翔会南が丘病院整形外科医師	
351	兼任	非常勤講師	アリカワ トモヒロ 有川 智博		博士(医学)		組織学	2前	0.1	2	東北医科薬科大学医学部医学教育推進センター准教授	
352	兼任	非常勤講師	サキトノキ 澤木 俊興		博士(医学)		血液・免疫系	3後	0.1	3	沼津市立病院リウマチ科医長	
353	兼任	非常勤講師	キタテ マサタカ 北楯 優隆		博士(医学)		放射線総論	3前	0.1	2	庄内地区健康管理センター	

教 員 の 氏 名 等

(医学部医学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講数	現職	申請に係る 大学等の 職務に従事 する週当たり 平均日数
354	兼任	非常勤講師	ヒラタ エイシュウ 平田 英周		博士(医学)		病態病理	2後	0.1	3	金沢大学がん進展制御研究所腫瘍細胞生物学研究分野准教授	
355	兼任	非常勤講師	オオハシ リコ 大橋 瑠子		学士(医学)		病態病理 消化器系	2後 3後	0.1 0.1	3 2	新潟大学医学部病理組織標本センター助教	
356	兼任	非常勤講師	カイト ムイチ 垣内 無一		博士(医学)		神経・精神系	4前	0.1	3	医療法人人生仁会須田病院医師	
357	兼任	非常勤講師	カネコ セイジ 金子 聖司		博士(医学)		運動器系	4前	0.1	2	公立宇出津総合病院整形外科医長	
358	兼任	非常勤講師	ナカガワ シンタロウ 中川 慎太郎		博士(医学)		運動器系	4前	0	1	宇出津総合病院整形外科医長	
359	兼任	非常勤講師	イワナガトモユキ 岩永 知幸		博士(医学)		皮膚系	3前	0	1	株式会社ポーラファルマ医薬研究所副主任研究員	
360	兼任	非常勤講師	イセキ ハヤト 井関 隼		学士(医学)		臨床講義	5通	0.6	18	学校法人日本教育財団首都医校教務部	

注)「担当授業科目の名称」欄の※は、オムニバス形式。